

2023 山鹿市教育要覧



山鹿市の中学生交流団が
宮古島市（西辺中）を訪問
（令和5年1月）

山鹿市教育委員会

目次

第1章 山鹿市の概要

1	山鹿市の位置	1
2	市章	1
3	山鹿市民「愛市憲章」	2
4	市のシンボル	2
5	地勢	2
6	山鹿市の人口	2
7	姉妹都市・友好都市	2

第2章 教育行財政

1	教育委員会	4
2	第3次山鹿市教育大綱	5
3	第4次山鹿市教育振興基本計画	6
4	教育委員会組織図	7
5	教育委員会職員数	8
6	教職員数	9
7	児童生徒数・学級数	10
8	園児数・職員数	11
9	事務分掌	11
10	教育に関する予算	13
11	各種助成・補助等	14
	(1) 就学援助費	
	(2) 新入学児童支援事業	
	(3) 小中学校の体育活動及び文化活動遠征費補助	
	(4) 青少年社会体育活動及び文化活動育成事業奨励金	
	(5) 奨学資金貸与事業	

第3章 施策の展開

基本方針Ⅰ 「ひと輝く」

1	不登校対策事業	17
2	特別支援教育充実事業	17
3	スクールソーシャルワーカー配置事業	17
4	学校教育推進事業	18
5	教育情報化推進事業	18
6	生涯スポーツ推進事業	19
7	スポーツ大会開催事業	19
8	スポーツ推進事業（ハンドボールに関すること）	20
9	安心・安全な学校づくり事業	21
10	学校施設環境改善事業	21
11	カルチャースポーツセンター長寿命化事業	22
	社会体育施設管理事業	

基本方針Ⅱ 「きずな結ぶ」

1	子どもたちの郷土愛と誇りを育む事業	24
2	文化財保存・活用事業	24
3	八千代座保存活用整備事業	25
4	博物館展示事業	26
5	生涯教育推進事業	27
6	文化団体育成支援事業	28
7	夢の「とびら」をひらく事業	28
8	地域学校協働活動事業	29
9	地区公民館地域づくり講座事業	30

基本方針Ⅲ 「みらい彩る」

1	山鹿創生塾事業	31
2	国際交流事業	31
3	生涯教育推進事業	32
4	外国語指導事業	32

資料編

1	市立学校施設一覧	[1]
2	市立幼稚園・認定こども園・保育園	[3]
3	給食センター	[3]
4	各種審議会・協議会等	[3]
5	公民館学習講座一覧	[7]
6	図書館・図書室一覧	[8]
7	公民館施設一覧	[9]
8	文化施設一覧	[10]
9	社会体育施設一覧	[10]
10	山鹿市スポーツ少年団	[12]
11	山鹿市指定文化財一覧	[14]

組織改編について

令和5年度より、こども家庭庁の設置及び所掌事務の見直しに伴い、子育て支援に係る施策を福祉部の所管とし、文化行政の充実、事務分掌の見直し等に伴い、教育部における所要の組織改編を行いました。

- ・子ども課を幼稚園を除き福祉部に移管
- ・文化課の新設
- ・学校施設課の廃止及び学校教育課の新設
- ・社会教育課と社会体育課を統合し、生涯学習・スポーツ課を設置

第1章 山鹿市の概要

1 山鹿市の位置



山鹿市は熊本県北部に位置し、北は福岡県八女市・大分県日田市、東は菊池市、南は熊本市・玉東町、西は和水町にそれぞれ隣接しています。本市の北部には、標高千メートルを超える国見山や八方ヶ岳など緑豊かな山々が連なり、そこを源とする岩野川や上内田川の清流は、中央部を東西に流れる菊池川に注ぎ、南部の豊かな田園地帯を育んでいます。



菊池川流域

また、菊池川流域には、国指定史跡の「チブサン・オブサン古墳」などの装飾古墳をはじめ、「岩原古

墳群」や古代山城の「鞠智城跡」、邪馬台国時代の県内最大の集落遺跡である「方保田東原遺跡」や、国指定重要文化財の「八千代座」など、古代から近代にかけての歴史文化遺産が多く点在し、九州最大規模の木造温泉施設である「さくら湯」などの良質な温泉とともに観光の核となっています。



鞠智城跡



八千代座



さくら湯

2 市章

山鹿市の「山」と伝統工芸品の「山鹿灯籠」を表現しています。



左:山鹿灯籠民芸館

右:山鹿灯籠

3 山鹿市民「愛市憲章」

山鹿市では、市民の規範となる市民憲章の制定に向けて、平成17年8月に「山鹿市民憲章等検討委員会」を設けて、審議、協議し、合併1周年を記念して次のとおり制定しました。

- ・わたくしたち山鹿市民は恵まれた自然や資源を守り、美しいまちをつくります。
- ・わたくしたち山鹿市民はすぐれた伝承や文化財を大切にし、豊かな市民文化の創造につとめます。
- ・わたくしたち山鹿市民は各世代の創意と活力を集め、明るく健全なまちをつくります。
- ・わたくしたち山鹿市民は互いに温かい心で接し、安らぎのあるまちをつくります。
- ・わたくしたち山鹿市民は奉仕と感謝の心をもって、社会につくします。

4 市のシンボル

【花】つつじ



【木】きんもくせい



【鳥】うぐいす



5 地勢

【面積】 299.69 km² (東西 21.5 km 南北 26.7 km)
 【位置】 東経 130 度 41 分 29 秒 北緯 33 度 01 分 04 秒
 (基準位置：山鹿市役所)

6 山鹿市の人口

人口 49,137 人、(男 23,212 人 : 女 25,925 人) 世帯数 21,955 世帯
 (令和5年3月31日現在)

7 姉妹都市・友好都市

【姉妹都市】

・クーマ市 (オーストラリア ニューサウスウェルズ州)

昭和50年11月5日姉妹都市締結

旧鹿本町勤務の中学校教諭と親交があったクーマ市のロータリークラブ会長が来日し、当時の町長との会談の中で姉妹都市の話がまとまり、姉妹都市を締結しました。

・赤穂市（兵庫県）

平成14年2月3日姉妹都市締結

赤穂義士十七士の遺髪を納めた赤穂義士遺髪塔(山鹿市杉 日輪寺内)建立と、その後300年以上続く供養(義士まつり)を縁に、姉妹都市となりました。



赤穂義士遺髪塔



日輪寺のツツジ

【友好都市】

・高梁市（岡山県）

・四万十町（高知県）



石の風ぐるま

彫刻家である門脇おさむ氏制作の「石の風ぐるま」(一本松公園：鹿本町高橋)を縁に、平成11年11月11日に旧鹿本町と高知県旧大正町、岡山県旧有漢町が友好都市を締結しました。その後全ての市町が合併したのを機に、平成19年10月6日に再締結し友好都市となりました。

・宮古島市（沖縄県）

令和5年7月20日友好都市締結

本市教育長が宮古島市で教育講演を行ったことをきっかけとした教育交流と、本市農事組合法人が宮古島市でそばの栽培を始めたことによる民間レベルでの経済交流がともに深まってきたため、教育分野・経済分野をはじめとした両市の幅広い交流をさらに進めるため友好都市となりました。



第2章 教育行財政

1 教育委員会



後列 (左) 立山委員 (中央) 野口委員 (右) 上田委員
前列 (左) 野中委員 (右) 堀田教育長

役職名	氏名	任期
教育長	ほりた こういちろう 堀田 浩一郎	令和5年4月1日～令和8年3月31日(4期目)
教育委員 (教育長職務代理者)	のなか めり 野中 米里	令和5年4月1日～令和9年3月31日(3期目)
教育委員	うえだ みきこ 上田 三貴子	令和2年4月1日～令和6年3月31日(2期目)
教育委員	のぐち のりこ 野口 法子	令和4年4月1日～令和8年3月31日(2期目)
教育委員	たてやま かずひろ 立山 和宏	令和3年4月1日～令和7年3月31日(1期目)

2 第3次山鹿市教育大綱

教育大綱とは、市の教育、学術及び文化の振興に関する施策の基本的な方針を、市長と教育委員会で構成する総合教育会議で協議・調整して定めたものです。

【基本理念】

古人(いにしへ)に学び つながり 支えあう
“ふるさと山鹿の創造”

長い歴史に培われた伝統・文化や市民の気質等を礎に、一人ひとりが地域を担う当事者として自ら行動し、つながり、未来に向かって、活力あふれる“ふるさと山鹿”を築いていきます。

【基本方針Ⅰ】 ひと輝く

受け継がれてきた、かけがえのない「命」を輝かせる教育を目指します。

【基本目標】

- 自他の命を大切にす教育の推進
- 確かな学力と健やかな体の育成
- 多様性を認め、互いを尊重し合う心の育成

【基本方針Ⅱ】 きずな結ぶ

学びを支え、学びを軸につながりを広げる生涯学習の向上を目指します。

【基本目標】

- 「ふるさと山鹿」に関心を持ち、探求する学びの推進
- 学校・家庭・地域が連携した生涯学習の充実
- 子育て世代の育児支援と健やかな成長応援

【基本方針Ⅲ】 みらい彩る

広い視野を持って、主体的に行動する人材の育成を目指します。

【基本目標】

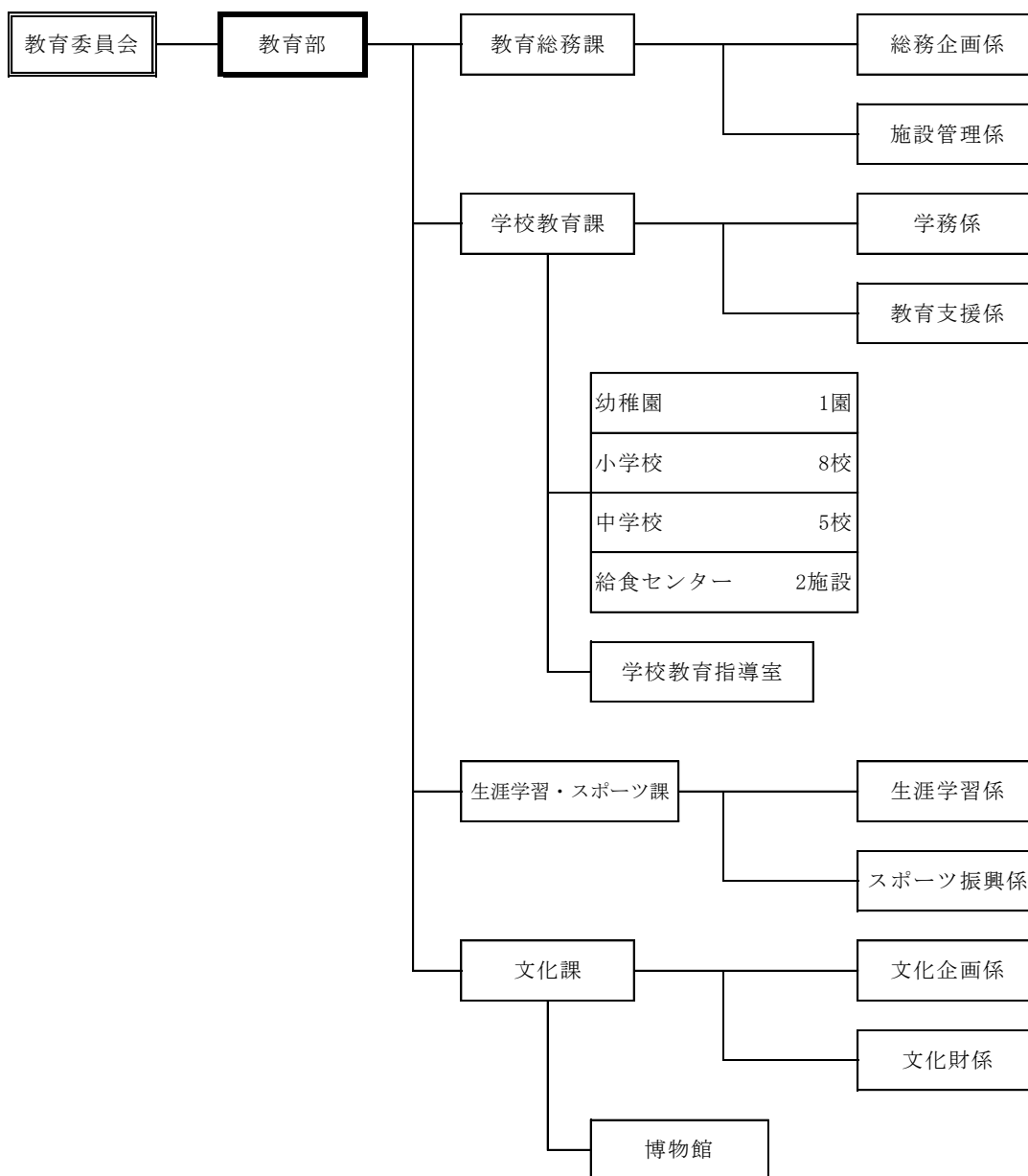
- 社会の変化に対応し、未来を切り拓く力の育成
- SDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けた行動を起こす力の育成
- 豊かなコミュニケーション能力の育成

3 第4次山鹿市教育振興基本計画

基本方針	基本目標	主な取組施策
基本方針Ⅰ 「ひと輝く」 受け継がれてきた、かけがえのない「命」を輝かせる教育を目指します。	自他の命を大切にす教育の推進	Ⅰ-1 子ども一人ひとりへのきめ細かな支援の充実
	確かな学力と健やかな体の育成	Ⅰ-2 生きる力を育む質の高い授業づくりの推進
		Ⅰ-3 情報教育の推進
		Ⅰ-4 生涯スポーツの振興
		Ⅰ-5 「ハンドボールの街やまが」の推進
		Ⅰ-6 学校施設の整備・充実
		Ⅰ-7 社会体育施設環境の充実
		Ⅰ-8 学校規模の適正化
	多様性を認め、互いを尊重し合う心の育成	(再掲) Ⅰ-1 子ども一人ひとりへのきめ細かな支援の充実
基本方針Ⅱ 「きずな結ぶ」 学びを支え、学びを軸につながりを広げる生涯学習の向上を目指します。	「ふるさと山鹿」に関心を持ち、探求する学びの推進	Ⅱ-1 子どもたちの郷土愛と誇りを育む
		Ⅱ-2 文化財の保存と活用
		Ⅱ-3 博物館展示等の充実
	学校・家庭・地域が連携した生涯学習の充実	Ⅱ-4 生涯学習の推進
		Ⅱ-5 文化団体の育成支援
		Ⅱ-6 読書活動の推進
		Ⅱ-7 公民館活動の推進
	子育て世代の育児支援と健やかな成長応援	Ⅱ-8 保護者の就労支援への取組
		Ⅱ-9 子ども・子育て世代への包括的な支援
基本方針Ⅲ 「みらい彩る」 広い視野を持って、主体的に行動する人材の育成を目指します。	社会の変化に対応し、未来を切り拓く力の育成	Ⅲ-1 山鹿創生塾
		(再掲) Ⅰ-2 生きる力を育む質の高い授業づくりの推進
		(再掲) Ⅰ-3 情報教育の推進
	SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた行動を起こす力の育成	(再掲) Ⅰ-2 生きる力を育む質の高い授業づくりの推進
		(再掲) Ⅲ-1 山鹿創生塾
		Ⅲ-2 国際理解教育の充実
		(再掲) Ⅱ-6 読書活動の推進
豊かなコミュニケーション能力の育成	Ⅲ-2 国際理解教育の充実	
	(再掲) Ⅱ-6 読書活動の推進	

4 教育委員会組織図

令和5年4月1日現在



5 教育委員会職員数

令和5年4月1日現在

所 属	教育部長	首席審議員	教育部次長	首席教育審議員	課長	室長	審議員	課長補佐	主幹	係長	園長	副園長	センター長	専門員	主任	主任主事	主事	主任栄養士	主任幼稚園教諭	幼稚園教諭	主任調理師	(再任用)	計	
教育部	1	1	1	1																			4	
教育総務課					1			2						1	1	1	2							8
総務企画係										(1)					1		1							2
施設管理係										(1)				1		1	1							3
学校教育課					(1)	1	2	2						1		3	2							11
学務係										(1)						1	1					1		2
教育支援係										(1)						2								2
学校教育指導室						1	2							1			1							5
幼稚園・中学校											1				2				1	1	8			13
幼稚園											1				1				1	1				4
小学校																					6	1		6
中学校															1						2	1		3
学校給食センター													1											1
菊鹿給食センター													1										1	1
鹿本給食センター													(1)											(1)
生涯学習・スポーツ課					1			2		1				1		4	2							11
生涯学習係										(1)				1		2	1							4
スポーツ振興係										1						2	1							4
文化課					1					2						1	2							6
文化企画係										1							2							3
文化財係										1						1						1		2
合計	1	1	1	1	3	1	2	6		3	1		1	3	3	9	8		1	1	8			54

総人数

54

※「計」には再任用職員は含まない。
 ※「()」内の数字は兼務職員の数。

6 教職員数

令和5年5月1日現在

学校名	県教職員										市職員			
	校長	教頭	事務長	主幹	指導教諭	教諭	養護教諭 (養護助教諭)	栄養教諭 (学校栄養職員)	講師	事務職員	計	補助教員等	調理師	計
山鹿小学校	1	1		1		40	1	1	6	3	54	5	12	17
八幡小学校	1	1				16	1		2	1	22	2	4	6
三玉小学校	1	1			1	11	1		2	1	18	1	4	5
大道小学校	1	1				17	1		1	1	22	2	6	8
鹿北小学校	1	1				9	1		2	1	15	1	6	7
菊鹿小学校	1	1				10	1	1	2	1	17	1		1
鹿本小学校	1	1				25	1		1	1	30	3		3
めのだけ小学校	1	1				20	1		2	1	26	2	6	8
小学校計	8	8	0	1	1	148	8	2	18	10	204	17	38	55

山鹿中学校	1	1	1	1		34	2	1	10	2	53	4	11	15
鹿北中学校	1	1				9	1			1	13	1		1
菊鹿中学校	1	1				11	1		1	1	16	1		1
鹿本中学校	1	1				12	1	1	3	1	20	1		1
米野岳中学校	1	1				11	1	1	3	1	19	1	3	4
中学校計	5	5	1	1	0	77	6	3	17	6	121	8	14	22

小中学校計	13	13	1	2	1	225	14	5	35	16	325	25	52	77
-------	----	----	---	---	---	-----	----	---	----	----	-----	----	----	----

7 児童生徒数・学級数

■小学校

令和5年5月1日現在

学校名	1年		2年		3年		4年		5年		6年		計	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	(特支含) 学級数	児童数	学級数
山鹿小	126	4	129	4	118	4	139	4	143	4	143	13	798	33
八幡小	27	1	29	1	33	1	41	1	30	1	36	7	196	12
三玉小	25	1	29	1	18	1	36	1	38	1	25	6	171	11
大道小	49	2	49	2	45	2	42	1	43	1	49	6	277	14
鹿北小	21	1	18	1	21	1	20	1	18	1	21	5	119	10
菊鹿小	31	1	39	2	36	1	30	1	31	1	34	5	201	11
鹿本小	78	3	74	2	78	3	69	2	66	2	87	8	452	20
めのだけ小	39	2	41	2	45	2	44	2	47	2	47	7	263	17
小学校計	396	15	408	15	394	15	421	13	416	13	442	57	2,477	128

■中学校

学校名	1年		2年		3年		計	
	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	(特支含) 学級数	生徒数	学級数
山鹿中	234	7	229	6	242	12	705	25
鹿北中	19	1	16	1	22	2	57	4
菊鹿中	33	1	40	1	32	3	105	5
鹿本中	67	2	72	2	71	4	210	8
米野岳中	55	2	39	1	42	4	136	7
中学校計	408	13	396	11	409	25	1,213	49

8 園児数・職員数

令和5年5月1日現在

区分	園名	園児数							職員数							
		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	園長	教諭	保育教諭	保育士	看護師	調理師	事務等補助	計
幼稚園	山鹿幼稚園			0	9	11	14	34	1	5					2	8
合計		0	0	0	9	11	14	34	1	5	0	0	0	0	2	8

9 事務分掌

課名	係名	事務分掌
教育総務課	総務企画係	(1) 教育に関する総合的な政策の企画調整及び広報に関すること。 (2) 教育委員会の会議に関すること。 (3) 例規に関すること。 (4) 教育行政に係る相談に関すること。 (5) 栄典及び表彰に関すること。 (6) 学生及び生徒の奨学に関すること。 (7) 事務局の庶務に関すること。
	施設管理係	(1) 市立学校、幼稚園及び給食センターの施設の整備及び補修に関すること。 (2) 学校用地の取得に関すること。 (3) 前2号に掲げるもののほか、学校施設に関すること。
学校教育課	学務係	(1) 学校給食に関すること。 (2) 学校の予算に関すること。 (3) 学校保健に関すること。 (4) 学校教育用品に関すること。 (5) 幼稚園の管理及び運営に関すること。
	教育支援係	(1) 通学区域に関すること。 (2) 遠距離通学の対策に関すること。 (3) 学校安全に関すること。 (4) 学校教育における情報通信技術の活用に関すること。
	学校教育指導室	(1) 教科用図書の採択に関すること。 (2) 教育課程の編成に関すること。 (3) 教職員の人事、服務及び給与に関すること。 (4) 教職員の資質の保持及び向上に関すること。 (5) 就学に関し必要な指導及び助言に関すること。 (6) 児童及び生徒の就学に関すること。 (7) 学級編制に関すること。 (8) 市立学校との連絡調整に関すること。

生涯学習・ スポーツ 課	生涯学習係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 市立社会教育施設に関する事。 (2) 青少年の健全な育成に関する事。 (3) 家庭教育の支援に関する事。 (4) 国際姉妹都市交流事業に関する事。 (5) 生涯学習の推進に関する事。 (6) 社会教育委員に関する事。 (7) 社会教育に関する活動を行う者に対する指導及び助言に関する事。 (8) 学校教育と社会教育の連携に関する事。 (9) その他社会教育の振興に関する事。
	スポーツ振興係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 市立社会体育施設に関する事。 (2) 社会体育の振興のための学校施設の開放に関する事。 (3) スポーツの振興に関する事。 (4) スポーツ大会の誘致に関する事。 (5) スポーツ推進委員に関する事。 (6) 社会体育に関する活動を行う者に対する指導及び助言に関する事。 (7) 体力の保持及び増進に関する事。
文化課	文化企画係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 文化及び芸術の振興に関する事。 (2) 八千代座、博物館その他の市立文化施設に関する事。 (3) 文化に関する展示会その他の催しに関する事。 (4) 鞠智城の国営公園化の推進に関する事。
	文化財係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 文化財の調査に関する事。 (2) 文化財の保存及び活用に関する事。

10 教育に関する予算

令和5年度一般会計予算（当初）

32,218,000千円

うち教育に関する予算

3,358,785千円・・・10.4%

単位：千円

教育費	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
1 教育総務費	470,254		739,035		500,270	
1 教育委員会費		240,444		504,099		290,610
2 教育振興費		229,810		234,936		209,660
2 小学校費	618,078		1,091,257		1,186,811	
1 学校管理費		415,241		466,292		371,516
2 教育振興費		202,837		230,956		249,994
3 学校建設費		0		394,009		565,301
3 中学校費	323,192		350,855		551,214	
1 学校管理費		187,726		207,523		205,970
2 教育振興費		135,466		143,332		159,623
3 学校建設費		0		0		185,621
4 幼稚園費	82,047		67,574		45,954	
1 幼稚園費		82,047		67,574		45,954
5 社会教育費	295,606		350,166		389,164	
1 社会教育総務費		107,917		99,033		98,226
2 社会教育施設費		177,853		199,189		274,210
3 文化財保護費		9,836		51,944		16,728
6 保健体育費	257,942		739,015		685,372	
1 保健体育総務費		55,752		146,153		158,796
2 体育施設費		127,664		509,143		310,094
3 学校給食費		74,526		83,719		216,482

民生費	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
児童福祉費	3,923,447		4,376,790		組織改編により 福祉関連予算へ	
1 児童福祉総務費		519,603		342,711		
2 児童措置費		2,961,010		0		
3 児童福祉施設費		57,385		64,685		
4 保育所費		385,449		418,364		

一般会計予算	26,058,000	30,500,000	32,218,000
教育関連予算 合計	5,970,566	7,714,692	3,358,785
一般会計に占める割合	22.9%	25.3%	10.4%

11 各種助成・補助等

(1) 就学援助費

経済的な理由により、就学が困難な児童生徒の保護者に対して、就学に必要な費用の援助を行います。

令和5年5月1日現在

区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度
小学校	児童総数	2,480人	2,487人	2,477人
	認定者数※	524(9)人	482(2)人	481(6)人
	受給率	21.1%	19.4%	19.4%
	支給額	33,275千円	35,995千円	—
中学校	生徒総数	1,267人	1,239人	1,213人
	認定者数※	294(5)人	285(3)人	261(6)人
	受給率	23.2%	23.0%	21.5%
	支給額	30,876千円	31,372千円	—

※ 令和3年度・4年度は実績値。

※ 認定者数は、要保護及び準要保護者で、うち()は要保護者を表わしています。

※ 就学援助費とは別に、特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者に対して行う「特別支援教育就学奨励制度」もあります。

(2) 新入学児童支援事業

保護者の負担軽減を図ることを目的に、市内の小学校に入学する新1年生にランドセルを贈呈します。

令和3年度 実績 404人

令和4年度 実績 389人



(3) 小中学校の体育活動及び文化活動遠征費補助

小・中学生の学校教育活動における大会に参加する場合、遠征費の補助を行います。

補助対象大会	補助対象経費	補助金額
中学校体育連盟等が主催する県以上の大会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通費 ・ 宿泊費 ・ 参加費 ・ 必要な機材等の運搬費 	実費
上記以外の団体が主催する九州以上の各種競技大会		上記の2分の1

令和3年度実績 小学校 0件、中学校 51件 合計 8,442千円

令和4年度実績 小学校 1件、中学校 45件 合計 6,182千円

(4) 青少年社会体育活動及び文化活動育成事業奨励金

平成28年度より、九州大会以上の大会に出場する学校部活動以外のクラブに所属し、市内に居住する中学生以下のものに奨励金を交付します。

補助対象者	対象大会	補助金額
市内に居住する中学生以下で、学校部活動でないクラブに所属する者	<ul style="list-style-type: none"> ・予選会を経て出場する九州規模以上の大会 ・推薦により出場する九州規模以上の大会 ・九州規模以上の大会における表彰又は発表 	<ul style="list-style-type: none"> ・九州大会 5千円 ・全国大会 1万円 ・国際大会 2万円

【令和4年度実績】

件数		奨励金額	
合計		41件	325,000円
内訳	九州大会	17件	85,000円
	全国大会	24件	240,000円
	国際大会	0件	0円

(5) 奨学資金貸与事業

経済的理由により、修学が困難な生徒や学生に教育を受ける機会を与え、有用な人材を育成します。

【奨学金】

区分	貸与額	選考
高等学校、高等専門学校（第3学年まで）、専修学校（高等課程）	国公立 20,000円以内（月額） 私立 30,000円以内（月額）	山鹿市奨学生選考委員会を選考を経て、教育委員会が決定
大学、大学院、高等専門学校（第4学年以上も含む）、専修学校（専門課程）	国公立 私立とも 50,000円以内（月額）	

【入学支度金】

区分	貸与額	選考
高等学校、高等専門学校、専修学校、大学等第1学年入学時	400,000円以内	山鹿市奨学生選考委員会を選考を経て、教育委員会が決定

【貸与者数】

区分		令和3年度 新規貸与者	令和4年度 新規貸与者
奨 学 金	高等学校、高等専門学校（第3学年 まで）、専修学校（高等課程）	3人	5人
	大学、高等専門学校（第4学年以上）、 専修学校（専門課程）	9人	2人
入学支度金		3人	4人
合計		15人	11人

新規貸与決定額

令和3年度

23,520千円

令和4年度

9,900千円

第3章 施策の展開

基本方針Ⅰ 「ひと輝く」

I-1 子ども一人ひとりへのきめ細かな支援の充実

主な施策の目的

子どもの居場所を確保するとともに、様々な課題を抱える子どもたち一人ひとりの教育的ニーズに対して、適切な支援を丁寧かつ継続的に行うことで、不登校やいじめがゼロに近づき、障がいの有無に左右されず全ての児童生徒が安心して学校生活を送ることができる環境を整備。

1 不登校対策事業

不登校や不登校傾向の児童生徒一人ひとりの個性に応じたきめ細かな支援を行います。不登校傾向の児童生徒が在籍する学校にサポートティーチャー8名を配置するとともに、不登校児童生徒を支援するための教育支援センター（適応指導教室）にサポートティーチャー6名を配置し学校への復帰を支援します。



左：登山の様子 右：自然観察の様子

2 特別支援教育充実事業

学校・園や関係機関との連携を図りながら、インクルーシブ教育システム（障がいのある者と障がいのない者が可能な限り、共に学ぶ仕組み）を推進し、校内支援体制を整備するために合理的配慮協力員3名を配置します。

また、特別に支援が必要な個々の児童生徒への支援をするサポートティーチャー17名を該当校に配置します。



UDの視点に基づいた授業の様子

3 スクールソーシャルワーカー配置事業

不登校・いじめ・虐待等の早期解決を図るため、精神保健福祉等の資格を有するSSW（スクーソーシャルワーカー）3名を配置します。学校と協力して児童生徒及びその保護者と丁寧なかかわりを持ちながら、問題解決への指導・支援を行います。

また、スクールカウンセラーや医療・福祉機関とも連携し、児童生徒にとってより良い環境づくりに努めます。



SSWと生徒の面談の様子

I-2 生きる力を育む質の高い授業づくりの推進

主な施策の目的

次世代を担う子どもたちが、予測困難な社会の中でも夢や学ぶ意欲をもち、課題に対して主体的に考え、他者と協働しながら粘り強く解決に向かっていく力を育成する。

4 学校教育推進事業

学校教育に精通している3名を学校教育支援員として配置します。教育委員会指導主事とともに学校へ訪問を行い、課題の把握や、適切な指導、助言を行うことにより課題解決、教職員の指導力向上を図ります。

また、校務改革や授業改革を通し、新たな教育課程に柔軟に対応できる学校づくりを進めます。



「授業づくり」指導の様子

I-3 情報教育の推進

主な施策の目的

新学期指導要領の着実な実施に加え、ICT機器の活用による教育の情報化を通して、一人ひとりの児童生徒が自分の良さや可能性を認識し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り開き、持続可能な社会の創り手となるよう指導する。

5 教育情報化推進事業

タブレットを主軸としたICT機器の導入と、高いICTスキルを持つ支援員を採用し、ICTを活用した授業を実施することで、児童生徒の情報活用能力と情報モラル教育の質の向上を図ります。

また、教科等の指導において、タブレット、電子黒板、デジタル教科書、学習支援ソフトといったICTを効果的に活用し、「分かる・できる・学び合う」授業の実現に努めます。

さらに、校務用パソコンを教職員1人に1台配備し、校務のICT化を図ることで、教職員の事務処理の負担軽減・学校業務の効率化につなげ、児童生徒と向き合う時間の確保に努めます。

I-4 生涯スポーツの振興

主な施策の目的

市民のニーズが多様化する中、それぞれのライフスタイルに応じたスポーツに親しむことができる環境づくりが求められている。また、スポーツ推進委員による地域スポーツの活動推進とスポーツ協会、やまが総合スポーツクラブなどの関係団体の組織力強化と競技力向上のための支援を行い、市民の健康増進と生涯スポーツの普及を図る。

6 生涯スポーツ推進事業

今後の本市スポーツの活動指針となる「山鹿市スポーツ推進計画」に基づき、スポーツを通じた交流の場と、多種多様なニーズに応じたスポーツ機会の提供など、気軽にスポーツに楽しめる環境づくりに努めます。

また、子どもの体力づくり、スポーツへの関心を高めるため、幼児や児童を対象として遊びながら基礎体力の向上を望めるアクティブチャイルドプログラム（ACP）を実施します。

さらに、市スポーツ協会をはじめスポーツ団体に対し、スポーツ活動に関する情報や研修機会の提供などの支援を行います。

7 スポーツ大会開催事業

「清浦総理顕彰」あんずの丘マラソン大会や駅伝大会、ウォーキング大会など地域の特色を活かした大会やスポーツ推進委員が計画する大会に、地域住民が参加することで、健康維持や体力づくりなど身体的効果を高めるとともに、スポーツ活動による世代間・地域間の交流を促進し、健康増進や地域の活性化につなげます。



「清浦総理顕彰」

あんずの丘マラソン大会

I-5 「ハンドボールの街やまが」の推進

主な施策の目的

オムロンピンディーズが本市に拠点を置き、オリンピックにも選手を輩出していることから、オムロンピンディーズと連携した教室や大会を継続して開催し、競技力の向上やスポーツの推進を図り、他の競技にも波及する取り組みを展開していく。

8 スポーツ推進事業（ハンドボールに関すること）

(1) ハンドボール競技を市民に広く浸透させるため、県や市のハンドボール協会と連携して、本市で開催される日本ハンドボールリーグを周知するとともに試合後のプレーヤーとの交流を促進し、オムロンピンディーズのファンづくりに努めます。

また、ジュニアハンドボールチーム オムロンピンディーズ U-12 に続き新たに U-15 が設立されたことから、ハンドボール競技力の向上と競技人口の増加に努めます。

(2) 社会体育指導員（会計年度任用職員）やオムロンピンディーズと連携し、小学生を対象にしたハンドボールの指導や大会を継続して開催し、競技力の向上とスポーツの振興を図ります。



◆ 令和5年度に開催される大会 ◆（R5.1月利用調整会議時点）

全国大会

- ・日本ハンドボールリーグ ・全国高校柔道フェスタ
- ・JHL ジュニアリーグ 西ブロック大会

九州大会

- ・都市対抗野球大会 九州地区予選 ・全九州銃剣道青年大会
- ・古希野球九州大会 ・九州地区高校野球軟式九州大会
- ・ボーイズ九州選抜大会県選手権大会九州ブロック予選
- ・ボーイズ春季全国大会九州ブロック予選
- ・全国高等学校体育学科コーススポーツ大会バスケットボール九州ブロック予選
- ・九州学生ハンドボールリーグ秋季大会 ・九州アジアリーグ

県大会

- ・全国高校サッカー選手権大会熊本県大会
- ・日本少年野球熊本大会 ・日本ハンドボール選手権県予選
- ・県 U-18 少年サッカー大会 ・全日本バレーボール小学生熊本大会
- ・全日本卓球選手権大会熊本県予選 ・県バウンドテニス選手権大会

- ・県スポーツ少年団バレーボール交流大会
- ・県ママさんバレーボールシニア大会 ・県小学生バレーボール大会
- ・熊日学童バレーボール大会 ・県中学生ハンドボール選手権大会

I-6 学校施設の整備・充実

主な施策の目的

学校施設の老朽化対策は、令和2年度に策定した「山鹿市学校施設長寿命化計画」に基づき、長寿命化できるものは長寿命化し、適正に改修・建替えを行いながら、安全安心で、かつ、質の高い教育環境の整備を図る。

9 安全・安心な学校づくり事業

◆八幡小学校

建築後46年（昭和52年度建築）を経過し、老朽化した体育館の建て替えを行います。



外観イメージ



屋内イメージ

10 学校施設環境改善事業

照明器具の電灯として使用中の蛍光灯を省エネ効果の高いLED照明に交換・整備し、環境負荷の軽減と維持管理経費の削減を行います。

今年度は、三玉小学校及び八幡小学校、大道小学校の照明器具をLED照明に交換します。

I-7 社会体育施設環境の充実

主な施策の目的

本市の社会体育施設は、建築後耐用年数を経過した施設が多く、本体の老朽化や設備の経年劣化による維持管理費の増大が懸念されている。そのため、本市の個別施設計画に基づき、費用対効果や地域における施設配置の状況を検証しながら、カルチャースポーツセンターを核とした第3次社会資本整備計画を推進し、社会体育施設環境の充実を図る。

1.1 カルチャースポーツセンター長寿命化事業・社会体育施設管理事業

カルチャースポーツセンターは、スポーツ・文化・レクリエーション活動の拠点施設として、整備・充実を図ることとしており、令和2年度から市民球場の大規模改修を行い令和4年度に完了しました。

また、各地域の社会体育施設は第3次社会資本整備計画に基づき計画的な改修を行い、スポーツ環境の充実を図りながらスポーツを通して市民の健康づくりを推進します。



市民球場全景

【カルチャースポーツセンター概要】

- 施設名 山鹿市カルチャースポーツセンター
- 住 所 山鹿市熊入町 416 番地
- 電 話 0968-43-0090 (山鹿市総合体育館、テニスコート、第3多目的グラウンド)
0968-43-0089 (山鹿市民球場、第1、第2多目的グラウンド)
- 施設内容 ・ 市民球場
・ 第1、第2、第3多目的グラウンド・テニスコート・総合体育館
- 休館日 毎週火曜日、12月29日から1月3日まで
- 利用時間

有料施設	利用期間	利用時間
山鹿市民球場	通年	午前9時から午後7時30分まで
第1多目的グラウンド	通年	午前9時から午後7時30分まで
第2多目的グラウンド	通年	午前9時から午後7時30分まで
第3多目的グラウンド	通年	午前9時から午後10時まで
テニスコート	通年	午前9時から午後10時まで
山鹿市総合体育館	通年	午前9時から午後10時まで

○ 利用実績(令和3年・4年度 利用者数)

(単位;人)

施設名	高校生以下		一 般		合 計	
	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度
山鹿市民球場	4,419	4,183	8,368	5,570	12,787	9,753
第1多目的グラウンド	8,805	9,599	5,901	3,750	14,706	13,349
第2多目的グラウンド	2,851	1,528	503	797	3,354	2,325
第3多目的グラウンド	3,996	6,193	3,071	5,212	7,067	11,405
テニスコート	5,335	7,447	1,620	2,451	6,955	9,898
山鹿市総合体育館	17,497	23,893	21,012	25,293	38,509	49,186
合 計	42,903	52,843	40,475	43,073	83,378	95,916

基本方針Ⅱ 「きずな結ぶ」

Ⅱ-1 子どもたちの郷土愛と誇りを育む

主な施策の目的

〔ふるさと山鹿を愛し誇りに思う、将来の山鹿を担う人材を育成することを目的とする。〕

1 子どもたちの郷土愛と誇りを育む事業

市内の小・中学生を対象に、郷土を愛し誇りに思う人材を育成することを目的として、市内の文化財や資料館等をバスで巡って見学し、先人が残した足跡について学習します。実施に際して学習用に制作した漫画やホームページを活用します。



現地説明

Ⅱ-2 文化財の保存と活用

主な施策の目的

- 文化財保護法の基本理念に基づいて、文化財の保存と活用を両立させることにより貴重な文化財をそのままの姿で次世代に引き継ぐとともに、文化財の活用を教育以外の様々な分野に拡大する。
- 国指定重要文化財としての八千代座を適切に保存管理し、併せて文化・観光振興に資する活用のための整備を実施する。

2 文化財保存・活用事業

「菊池川流域日本遺産」(平成29年認定)をはじめとして、方保田東原遺跡出土品や芝居小屋八千代座(どちらも国重要文化財)の公開など活用事業と、方保田東原遺跡保存整備事業など、貴重な文化遺産を後世に伝えるための保存事業を実施することで、文化財による文化の振興・地域の活性化を目指します。



八千代座外観



方保田東原遺跡出土品

方保田東原遺跡保存整備活用事業

方保田東原遺跡出土品（国重要文化財に指定）を適切に保存管理しながら公開します。また地域の関係団体による「山鹿市方保田東原遺跡応援団」と協力し、遺跡公園を会場にしたヒマワリ畑でクイズラリーやランタンフェスティバル等のイベントを開催することで、遺跡のPRに努めます。



ヒマワリ畑の様子

菊池川流域日本遺産推進事業

菊池川流域の4市町（山鹿市、玉名市、菊池市、和水町）が平成29年に日本遺産の認定を受けました。関係団体で協議会を設置し連携して人材育成や情報発信など、地域の個性的な文化遺産を活用するための取り組みを行います。



日本遺産サミットに出展

3 八千代座保存活用整備事業

伝統的な芝居小屋として国の重要文化財に指定されている八千代座の適正な管理と活用を図り、見学者の増加、催し物の充実に努めます。指定管理者の実施する自主事業（優秀映画鑑賞事業及び歌舞伎や狂言教室などの文化講座）に協力します。

（実績）

	令和3年度	令和4年度
見学者数	17,390人	30,197人
施設使用（催し物）	148回	233回
入場者数	8,738人	24,786人



八千代座（内部）

Ⅱ-3 博物館展示等の充実

主な施策の目的

郷土の歴史資料等について調査・研究、保存・保管、展示することにより、市全域の歴史や文化、文化財等に接することを目的に、テーマ別の展示活動や講座等を推進するなどし、多くの市民に親しまれ、子どもたちが集う博物館を目指す。

4 博物館展示事業

主として菊池川流域から出土した考古遺物や貴重な歴史資料を展示するほか、郷土の文化や歴史を題材とした企画展や関連講座等を開催することで、その意義や価値を周知します。

(実績)

	令和3年度	令和4年度
入館者数	3,051人	4,418人



夏季企画展 菊池川展

企画展示事業 実績

- ・夏季企画「おもしろ発見！菊池川～暮らしの営み・歴史・自然」
- ・冬季企画「チブサン古墳・鍋田横穴群 国史跡指定100周年記念～まもりつたえる装飾古墳～」
- ・まちなか博物館「鉄道開業150年 山鹿を走った鹿本鉄道」

研修事業

- ・初心者陶芸教室（第2・4日曜日）
- ・装飾古墳見学会

子ども企画

- ・星空観察会（年間2回）
- ・河原の石でオリジナルキャンドルをつくろう
- ・水生生物調査
- ・古代の体験（火起こし、炊飯、アクセサリ製作）



水生生物調査

肥後古代の森事業

県北に位置する山鹿市、菊池市、和水町と熊本県立装飾古墳館では各地の文化財を広域で保存活用するため肥後古代の森協議会を組織し、普及啓発のため各地の文化財や歴史に親しむ事業を開催します。

- ・ 広報事業（肥後古代の森文化財カード制作と配布）
- ・ 文化財紹介事業（歴史講座）



肥後古代の森 文化財カード

II-4 生涯学習の推進

主な施策の目的

市民や地域のニーズを反映した各種講座を通して「生きがいつくり」や「地域づくり」につながる支援を行う。

5 生涯教育推進事業

市民一人一人が健康で豊かな生活を営み、生活に役立つ知識や技術を身に付け、充実した人生を送れるよう、各種講座を開催し、生きがいつくりの支援を行います。受講生自ら運営する「自主講座（49 講座）」については、受講生の自主性と意欲を高めるものとして有効であることから、受講生募集チラシの作成等、安定した講座の運営のための支援を行います。



生涯学習講座

また、個人の知識を深めるものとして、「生涯学習講座（6 コース）」を開催します。

なお、講座終了後は受講生自らが地域における指導的な役割を担う人材となり、地域づくりに貢献することを目指します。さらに、高齢者の社会参加・仲間づくりの場として、5 地区で「生涯大学」を開催します。

II-5 文化団体の育成支援

主な施策の目的

音楽や演劇、舞踊などの芸術文化は、人々に感動や生きる喜びをもたらして人生を豊かにするほか、地域社会全体の活性化にも大きく寄与する。このため文化団体間の連携・強化や、郷土芸能団体の活動支援を図ることにより、文化芸能活動の継続や民俗芸能の保存・継承を目指す。

6 文化団体育成支援事業

民俗芸能の保存・継承事業の一環として「伝統芸能発表会」を八千代座で開催します。

山鹿市文化協会（令和5年度会員604人）の活動事業に対する補助を行い、総合開会式を皮切りに、市内各地区で芸術文化祭を行います。



山鹿市芸術文化祭開会式

II-6 読書活動の推進

主な施策の目的

乳幼児から高齢者まで全ての世代が読書に親しみ、感性を磨き、知識を高め、思考力やコミュニケーション力の向上につながる読書活動のための環境を整備する。また様々なニーズに対応できる図書の実質を図り、特徴ある図書館・図書室を整備する。

7 夢の「とびら」をひらく事業

「いつでも どこでも だれでも」読書に親しむことができる環境づくりを推進します。「こもれび図書館」では、読書離れが目立つ中高生の利用促進を目指し、同世代向けの図書をそろえた「青春コーナー」を設置する等、本に親しみやすい空間整備を行います。また、市内の2図書館3図書室のネットワーク化によるインターネットでの図書予約や、移動図書館車「おれんじ号」・「ぐるりん号」で、図書館・室の利用が困難な人への図書貸出しサービスを行う等、利便性を向上させることで利用者の増加につなげます。



「おれんじ号」と「ぐるりん号」

なお、図書館システムによる時間ごとの利用者数・図書貸出数等の推移を把握し、今後の図書館・図書室運営に活用します。

さらに、乳幼児健診時に絵本の配付と読み聞かせを行う「ブックスタート事業（3・4ヶ月健診時）」・「ブックスタート・プラス事業（1歳半健診時）」により、親子で本に親しむ機会を増やすとともに、図書館ボランティアによる図書室の整備支援や、保育園・幼稚園・小学校等を巡回するおはなし会を実施するなど、様々な読書支援施策により読書習慣の定着を図ります。

また、母子健康手帳交付時に出産・子育てに関する絵本を配布し、読書のきっかけをつくるとともに、親としての心構えの学びにつなげます。

ひだまり図書館の現状（平成16年6月開館、平成26年4月リニューアル）

	令和3年度	令和4年度
蔵書数	106,434冊	107,215冊
図書カード登録者数(個人)	18,671人	19,016人
年間貸出冊数(個人+団体)	134,550冊	138,389冊
年間利用者数(個人+団体)	22,741人	35,891人

※ひだまり図書館は年間貸出冊数・年間利用者数に移動図書館を含む

こもれび図書館の現状（平成26年11月30日開館）

	令和3年度	令和4年度
蔵書数	80,036冊	82,889冊
図書カード登録者数(個人)	8,176人	8,220人
年間貸出冊数(個人+団体)	147,152冊	141,856冊
年間利用者数(個人+団体)	30,023人	29,911人

各図書室の現状

施設名	令和3年度		令和4年度	
	蔵書数	年間貸出数	蔵書数	年間貸出数
鹿北図書室	12,931冊	3,971冊	13,249冊	4,002冊
菊鹿図書室	13,041冊	3,276冊	13,396冊	2,578冊
鹿央図書室	11,518冊	4,009冊	12,039冊	3,806冊

II-7 公民館活動の推進

主な施策の目的

公民館活動を通して地域の活性化を推進するための支援を行う。地区公民館の活動を支援し、地域コミュニティの維持・存続を図る。また、自治公民館の改修補助、地区公民館の長寿命化事業による活動拠点の整備を図る。

8 地域学校協働活動事業

12 地区公民館指導員が市内小・中学校と地域のつなぎ役として「農作物植付け収穫体験」「地区運動会」「防災避難訓練」「あいさつ交通安全運動」などを通して、地域皆で（学校を含む）で子どもたちの成長を支え、地域が元気になるよう活動することを推進します。

9 地区公民館地域づくり講座事業

12 地区公民館が地域にあった「ランタンづくり」「星空観察会」「健康講座」「ノルディックウォーキング」などの講座を開催し、地域の自然や文化を再確認し、特色を生かした地域づくりを推進します。

基本方針Ⅲ 「みらい彩る」

Ⅲ-1 山鹿創生塾

主な施策の目的

これまでの長い歴史に培われた伝統や文化、市民の気質等を礎にして、活力あふれる“ふるさと山鹿”を築くとともに、市民の夢と希望を形にする「山鹿創生」を実現するため、山鹿を元気にし、将来の山鹿を担う人材の育成を目指す。

1 山鹿創生塾事業

各界で活躍されている本市に関係の深い方々を講師に迎え、市内の中学生・高校生を対象とした講演・トーク、質疑応答、ワークショップ等を開催することで、将来の山鹿を担い、山鹿を元気にする人材育成を図ります。



グループワークの様子

Ⅲ-2 国際理解教育の充実

主な施策の目的

- グローバル化に対応する人材育成のため、青少年等に国際交流の機会を提供する。
- 高齢者が英会話を学ぶことで「生きがいつくり」や「地域づくり」につながる国際交流を目指す。
- 令和2年度から小学校5・6年生で外国語が正式に教科となり、小学校3・4年生では外国語活動が導入されたことを踏まえ、学習環境を整備し、小中学校における外国語教育の充実を図る。

2 国際交流事業

姉妹都市であるクーマ市との青少年の相互交流をこれまでにはホームステイ等を通じて行い、異文化交流を行ってきました。今後は、国際交流を通して国際化に対応できる人材を育成するため、ICTを活用した交流事業等、新たな国際交流の在り方に関し、関係部署・機関と連携し取り組んでいきます。



オンライン交流の様子

近年の交流実績

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業区分	派遣	受入	派遣中止	受入中止	オンライン交流
生徒	20人	19人			22人
引率者	5人	7人			無
合計	25人	26人			22人

3 生涯教育推進事業

高齢者が英会話を学ぶことで「生きがいつくり」や「地域づくり」につながる国際交流を目指します。高齢者の国際交流を推進するため、60歳以上の受講生が学ぶ生涯学習講座に、市内小・中学校で英語を指導している外国語指導助手（ALT）を講師に英会話講座を取り入れ、受講生の英語への興味を高め英語力の向上を図るとともに、ALTとのコミュニケーションで異文化交流を行います。

4 外国語指導事業

国際化社会に適応する人材を育成するため、英語力の向上を図ります。小学校ではコミュニケーション能力の基礎を養い、中学校では実践的な生きた英語教育を行う等、学習段階に応じた英語教育の充実を図るALT（外国語指導助手）10名を配置します。



ALTとの授業の様子

資料編

1	市立学校施設一覧	[1]
2	市立幼稚園・認定こども園・保育園	[3]
3	給食センター	[3]
4	各種審議会・協議会等	[3]
5	公民館学習講座一覧	[7]
6	図書館・図書室一覧	[8]
7	公民館施設一覧	[9]
8	文化施設一覧	[10]
9	社会体育施設一覧	[10]
10	山鹿市スポーツ少年団	[12]
11	山鹿市指定文化財一覧	[14]

1 市立学校施設一覧

学校名	住所	設置年度	電話番号	学校長名	建物敷地	運動場	その他	計
山鹿小学校	〒861-0501 山鹿市山鹿351	平成25年	(0968) 43-1171	中 川 英 明	17,191	12,111	1,220	30,522
八幡小学校	〒861-0511 山鹿市熊入町300	明治7年	(0968) 43-1178	森 毎 恵	8,258	5,508	1,130	14,896
三玉小学校	〒861-0522 山鹿市久原2935	明治19年	(0968) 43-1177	猿 渡 徳 幸	5,198	8,646	2,764	16,608
大道小学校	〒861-0382 山鹿市方保田1874	明治33年	(0968) 46-2168	荒 平 真 寿 美	6,002	6,012	443	12,457
鹿北小学校	〒861-0601 山鹿市鹿北町四丁1469-1	平成25年	(0968) 32-3334	鶴 田 史 子	2,458	17,994 社会体育施設 (山鹿市鹿北 グラウンド) 共用	4,675	25,127
菊鹿小学校	〒861-0405 山鹿市菊鹿町下永野841	平成28年	(0968) 48-2016	早 田 宗 生	7,450	10,166	8,914	26,530
鹿本小学校	〒861-0304 山鹿市鹿本町御宇田358	令和2年	(0968) 46-2067	水 田 剛	11,875	10,798		22,673
めのだけ小学校	〒861-0535 山鹿市南島1125	平成29年	(0968) 43-1179	下 津 光 雄	6,893	8,264	1,935	17,092

山鹿中学校	〒861-0501 山鹿市山鹿446	昭和25年	(0968) 43-1185	工 孝 幸	19,517	11,599	8,661	39,777
鹿北中学校	〒861-0601 山鹿市鹿北町四丁1461	昭和47年	(0968) 32-2019	村 上 清	5,466	9,031	3,126	17,623
菊鹿中学校	〒861-0406 山鹿市菊鹿町下内田485	昭和46年	(0968) 48-2034	北 本 憲 仁	10,662	15,382		26,044
鹿本中学校	〒861-0331 山鹿市鹿本町来民1267-1	昭和46年	(0968) 46-2076	若 杉 幸 生	7,865	16,221		24,086
米野岳中学校	〒861-0561 山鹿市鹿央町岩原1350	昭和22年	(0968) 36-3151	河 田 輝 彦	9,267	19,855	1,600	30,722

学校名	教室棟、管理棟 () は棟数				給食棟 (ランチルーム含む)			体育館			その他 () は棟数		教室数	
	建設年月	鉄筋コン	その他	計	建設年月	構造	面積	建設年月	構造	面積	建設年月	面積	普通	特別
山鹿小学校	H24.7~ H25.3	(6) 6,715	(3) 86	6,801	H4.3	S	300	H24.7	R	1,168	S62.1~ H25.3	(5) 231	29	15
八幡小学校	S55.3~ H10.2	(3) 3,367		3,367	H2.12	S	120	S52.3	S	569	S50.4~ H7.3	(2) 123	12	11
三玉小学校	S63.3	(2) 3,235		3,235	S63.3	S	112	H4.2	R	1,319	S63.3~ H15.3	(4) 126	12	6
大道小学校	S57.3	(1) 2,720		2,720	S57.3	S	120	H5.3	R	1,367	H5.3~ H11.3	(2) 116	13	8
鹿北小学校	H25.3		(1) 3,358	3,358	H25.3	R	338	S55.3	SRC	1,281	H25.3	(1) 243	10	11
菊鹿小学校	H27.12	(1) 2,786	(1) 105	2,891	—	—	—	H8.1	R	843	S50.3~ H17.3	(2) 158	11	10
鹿本小学校	H30.3~ R2.9	(3) 4,420		4,420	—	—	—	R1.10	S	1,064	S45.10 ~ H31.2	(5) 231	22	12
めのだけ小学校	S56.3~ H28.7	(3) 2,974		2,974	S58.12	S	112	S53.3	S	526	H3.2~ H28.7	(2) 86	19	5

山鹿中学校	S49.8~ H9.3	(6) 6,804	(3) 442	7,246	S44.3~ S58.3	S	212	S62.3	R	1,561	S50.10 ~ H1.1	(5) 269	29	21
鹿北中学校	S54.3~ S50.11	(5) 3,821		3,821	—	—	—	H8.3	R	1,886	S43.11 ~ H24.6	(3) 67	5	15
菊鹿中学校	S47.9	(5) 4,259	(2) 32	4,291	—	—	—	S48.1	S	925	S53.3~ H6.7	(8) 645	6	19
鹿本中学校	S47.3~ S48.3	(4) 3,660	(2) 273	3,933	—	—	—	S48.10	S	770	S58.9~ H20.3	(7) 763	8	18
米野岳中学校	S54.3~ H11.3	(3) 3,410	(2) 245	3,655	S55.3	R	488	H1.3	S	1,828	H2.12~ H30.10	(3) 308	9	18

※S：鉄骨造 R：鉄筋コンクリート造

2 市立幼稚園

園名	住所	設置年度	電話番号	園長名	建物敷地	運動場	計	教室棟、管理棟 () は棟数			
								建設年月	鉄筋コン	その他	計
山鹿幼稚園	〒861-0501 山鹿市山鹿922	昭和23年	(0968) 43-1154	徳永 春美	2,322	1,144	3,466	H1.9	(1) 813	0	813

3 給食センター

センター名	住所	設置年度	電話番号	建物敷地	建設年月	鉄筋コン	その他	計	対象校
菊鹿給食センター	〒861-0405 山鹿市菊鹿町下永野 841	昭和45年	(0968) 48-2165	1,000	H28.9	S	359	359	菊鹿小・菊鹿中
鹿本給食センター	〒861-0331 山鹿市鹿本町来民1251	昭和48年	(0968) 46-2613	2,376	S48.9	S	431	431	鹿本小・鹿本中 かもと稲田支援学 校

(単独調理場 9校、共同調理場 2校)

4 各種審議会・協議会等

- (1) 山鹿市学校給食共同調理場運営委員会 根拠法令：山鹿市学校給食共同調理場条例
給食センターの運営に関する重要な事項について審議する。

任期1年

◆菊鹿給食センター

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
委員	早田 宗生	菊鹿小学校長	委員	北本 憲仁	菊鹿中学校長
〃	名越 和敏	菊鹿小学校PTA会長	〃	古田 健太郎	菊鹿中学校PTA会長
〃	平井 智宏	菊鹿小学校PTA 家庭教育部長	〃	上野 祐美	菊鹿中学校PTA 家庭教育部長

◆鹿本給食センター

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
委員	水田 剛	鹿本小学校長	委員	大嶋 武志	鹿本中学校PTA会長
〃	本田 悦之	鹿本小学校PTA会長	〃	社方 伊津子	鹿本中学校PTA 家庭部委員長
〃	森本 翔太	鹿本小学校PTA書記	〃	土井 裕三子	かもと稲田支援学校長
〃	若杉 幸生	鹿本中学校長	〃	大津 和文	かもと稲田支援学校 PTA会長
			〃	青木 淳	かもと稲田支援学校 PTA副会長

- (2) 山鹿市教育支援委員会 根拠法令： 山鹿市附属機関設置条例及び山鹿市教育委員会附属機関に関する規則
心身障害児童生徒の相談、診断等の活動を行い、就学指導の
適正を図る。 定数25人以内 任期1年

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
委員	田代 桂一	鹿本医師会代表	委員	徳永 春美	幼稚園代表
〃	田上 明利	山鹿市手をつなぐ育成会	〃	竹田 優子	公立保育園代表
〃	立山 史訓	山鹿市手をつなぐ育成会親の会	〃	隈部 弘樹	法人保育園代表
〃	松見 美咲子	鹿本地域療育センター	〃	土井 裕三子	県立特別支援学校校長代表
〃	津田 優子	山鹿温泉リハビリテーション病院	〃	濱武 紀久子	特別支援教育コーディネーター
〃	上久保 菜奈子	ぐんぐんロケット	〃	迎田 千恵子	リーダーコーディネーター
〃	後藤 公一	山鹿市合理的配慮コーディネーター	〃	池田 美智	〃
〃	坂本 香織	山鹿市スクールソーシャルワーカー	〃	坂口 嘉洋	〃
〃	西牟田 さとみ	健康増進課	〃	住野 美樹	〃
〃	川上 千浪	子ども課	〃	小山 睦子	〃
〃	鶴田 史子	校長代表			

- (3) 山鹿市特別支援連携協議会 根拠法令： 山鹿市附属機関設置条例及び山鹿市教育委員会附属機関に関する規則
教育委員会が行う特別支援教育並びに障害のある幼児、児童生徒
に対する教育的支援について、専門的な意見及び関係機関等の意見
聴取を行う。 定数25人以内 任期1年

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
委員	堀田 浩一郎	教育長	〃	徳永 春美	幼稚園代表
〃	田代 桂一	鹿本医師会代表	〃	竹田 優子	公立保育園代表
〃	田上 明利	山鹿市手をつなぐ育成会	〃	隈部 弘樹	法人保育園代表
〃	立山 史訓	山鹿市手をつなぐ育成会親の会	〃	北山 綾	菊池教育事務所山鹿市担当
〃	松見 美咲子	鹿本地域療育センター	〃	土井 裕三子	かもと稲田支援学校
〃	西牟田 さとみ	健康増進課	〃	石村 秀一	高校長代表
〃	川上 千浪	子ども課	〃	山口 徹	特別支援学校コーディネーター
〃	長迫 尚美	福祉課	〃	濱武 紀久子	特別支援学校コーディネーター
〃	丸山 晃代	ハローワーク	〃	吉川 侑佳	高等学校コーディネーター代表
〃	鶴田 史子	小中学校校長代表	〃	池田 美智	リーダーコーディネーター代表

- (4) 山鹿市教育基本計画推進委員 根拠法令： 山鹿市附属機関設置条例及び山鹿市教育委員会附属機関に関する規則
山鹿市教育基本計画の策定及び推進に関し必要な事項について調査及び審議をする。 定数15人以内 任期2年

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
委員長	大坂 高弘	社会教育委員	委員	稗島 光晴	文化協会
副委員長	松見 美咲子	教育支援委員会（鹿本地域療育センター）□	〃	竹下 輝幸	文化財保護委員
委員	橋口 建藏	公民館連絡会	〃	下津 光雄	校長会（めのだけ小学校長）
〃	栗川 亮一	スポーツ協会	〃	河田 輝彦	校長会（米野岳中学校長）
〃	田中 栄喜	スポーツ推進委員協議会			
〃	松本 美恵	P T A 連絡協議会			

- (5) 山鹿市奨学生選考委員会 根拠法令： 山鹿市奨学資金貸与条例
山鹿市奨学資金貸与に関する奨学生の選考を行う。 定数10人以内 任期2年

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
委員長	野中 米里	山鹿市教育委員	委員	生田 栄二	進路指導連絡協議会代表
副委員長	野田 修誠	山鹿市社会福祉協議会 常務理事	〃	工 孝幸	山鹿中学校長
委員	帆 足岸子	民生委員・児童委員連絡協議会	〃	村上 清	鹿北中学校長
〃	木 村 千代	民生委員・児童委員連絡協議会			

(6) 山鹿市社会教育委員

根拠法令：山鹿市社会教育委員条例

社会教育関係団体に対する補助金交付や社会教育に関する意見を答申する。

定数15人以内 任期2年

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
委員長	大坂高弘	山鹿地域	〃	北原和智	鹿北地域
副委員長	中満恭二	鹿北地域	〃	矢野英明	菊鹿地域
委員	鶴田史子	鹿北小学校長	〃	徳丸美恵	〃
〃	大嶋武志	PTA連絡協議会	〃	富田幸誠	鹿本地域
〃	森川 栞	山鹿市地域婦人会	〃	田中喜代美	〃
〃	阿蘇品宗煊	民生児童委員	〃	竹下和昭	鹿央地域
〃	瀬口邦夫	公民館連絡協議会	〃	竹下里恵	〃
〃	小松さつき	山鹿地域			

(7) 山鹿市公民館運営審議会

根拠法令：山鹿市公民館条例

公民館における事業の企画実施につき、館長の諮問に応じ調査審議する。

公民館運営審議会の委員は、山鹿市社会教育委員に委嘱する。

(8) 山鹿市図書館協議会

根拠法令：山鹿市図書館条例

図書館の運営に関し、館長の諮問に応じるとともに、図書館奉仕につき、館長に対して意見を

定数10人以内 任期2年

役職	氏名	役職	氏名
委員	岩田亜紀	委員	森川真澄
〃	秋吉玲佳	〃	木下幸美
〃	前田惠美子		

(9) 山鹿市文化財保護委員会

根拠法令：山鹿市文化財保護条例

山鹿市が行う文化財の指定、指定の解除及び保存並びに活用等の事項に関し、必要な調査研究を教育委員会に答申し、意見を具申する。

定数10人以内 任期2年

役職	氏名	役職	氏名
委員長	竹下輝幸	委員	平井祥一郎
副委員長	前田軍治	〃	森田孝幸
委員	田中和平	〃	緒方昭弘
〃	黒田涼子	〃	荒木隆
〃	野中武紀	〃	江藤文彦

(10) 八千代座審議会

根拠法令：八千代座等条例

八千代座の管理及び活用等の必要な事項に関し、教育委員会の諮問に応じる。

定数10人以内 任期2年

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
会長	前田軍治	山鹿市文化財保護委員会	委員	梶川隆徳	山鹿市商工会
副会長	高野誠二	山鹿温泉観光協会	〃	松尾和子	山鹿市地域婦人会
委員	青木重光	山鹿市文化協会	〃	堀晃祐	山鹿青年会議所
〃	中坂征孝	山鹿市区長協議会連合会	〃	鬼木浩一郎	山鹿市老人クラブ連合会
〃	宮田正高	山鹿商工会議所			

(11) 山鹿市立博物館協議会

根拠法令：山鹿市立博物館条例

博物館の運営に関し、館長の諮問に応じるとともに、館長に対して意見を述べる。

定数10人以内 任期2年

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
議長	河村修	山鹿市立博物館友の会	委員	石村秀一	鹿本高等学校長
副議長	竹下輝幸	山鹿市文化財保護委員会	〃	立山誠也	山鹿商工会議所
委員	池尻尚光	川辺地区地区長	〃	大森健司	山鹿市商工会
〃	下津光雄	めのだけ小学校長	〃	高野誠二	山鹿温泉観光協会
〃	工孝幸	山鹿中学校長	〃	寒香香代	山鹿市文化協会

(12) 山鹿市スポーツ推進委員

根拠法令：山鹿市スポーツ推進委員規則

市民のスポーツ振興のための指導・助言を行う。

定数75人以内（現在委員60人） 任期2年

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
会長	田中 栄喜	中富校区	委員	江良 誠	三玉校区
副会長	古家 鉄男	三岳校区	〃	鹿子木 光葉	〃
〃	樺 直史	岳間校区	〃	坂本 辰徳	〃
〃	金光 正剛	城北校区	〃	川口 利恵	大道校区
〃	井出 晃嗣	米野岳校区	〃	宮崎 歩	〃
〃	竹下 和美	山内校区	〃	永田 壮拓	〃
理事	栗栖 孝典	平小城校区	〃	中満 勇地	岳間校区
〃	梅田 佑慎	岩野校区	〃	畠山 優美	〃
〃	勢田 哲男	六郷校区	〃	中満 育代	〃
〃	田島 光博	稲田校区	〃	小原 寛也	岩野校区
〃	竹下 正弘	山内校区	〃	西牟田 真紀	〃
〃	栗原 喜陽美	内田校区	〃	川上 大志	〃
監事	宮本 直美	六郷校区	〃	春口 健太	広見校区
〃	山下 誠治	来民校区	〃	渕上 和也	内田校区
委員	木下 晴美	山鹿校区	〃	八代 尚也	〃
〃	阿蘇品 雄貴	〃	〃	石川 秀幸	六郷校区
〃	川上 武信	〃	〃	下岡 あすか	城北校区
〃	井寺 博信	米田校区	〃	松岡 由之	〃
〃	星子 美砂	〃	〃	古澤 清二	来民校区
〃	和田 英樹	〃	〃	牛島 加奈	〃
〃	伊豆永 祥子	川辺校区	〃	松川 佳央理	〃
〃	高田 晋吾	〃	〃	渡邊 義晃	〃
〃	徳永 英昭	〃	〃	山内 真紀子	中富校区
〃	三森 理華	八幡校区	〃	後藤 浩	〃
〃	竹下 圭一郎	〃	〃	岡山 祐大	千田校区
〃	石貫 洋一	〃	〃	竹田 有寿	〃
〃	西川 美保	平小城校区	〃	有働 弘章	米野岳校区
〃	池田 淳一	〃	〃	立山 由美	〃
〃	大坂 達宏	三岳校区	〃	立山 裕	〃
〃	西田 鈴香	〃	〃	荒川 剛士	山内校区

(13) 山鹿市スポーツ推進審議会

根拠法令：山鹿市附属機関設置条例及び山鹿市教育委員会附属機関に関する規則

スポーツ基本法（平成23年法律第78号）第10条第1項に規定する地方スポーツ推進計画、その他スポーツの推進に関する重要事項について調査及び審議する。

定数15人以内（現在委員15人） 任期2年

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
会長	中川 保敬	熊本大学教育学部名誉教授	委員	戸澤 秀信	やまが総合スポーツクラブ会長
副会長	島田 直孝	元山鹿市スポーツ協会会長	〃	勝田 祥子	オムロンピンディーズゼネラルマネージャー
委員	松永 博文	元中学校校長	〃	早田 宗生	山鹿市小学校 体育連盟会長
〃	中満 恭二	元スポーツ推進委員協議会会長	〃	田代 優子	山鹿保育園主任
〃	栗川 亮一	山鹿市スポーツ協会会長	〃	松岡 靖人	山鹿温泉観光協会理事
〃	田中 栄喜	山鹿市スポーツ推進委員協議会会長	〃	高田 義彦	山鹿市商工会筆頭理事
〃	中原 忍	山鹿市スポーツ少年団（山鹿少年野球）	〃	竹下 圭一郎	体育施設指定管理者
			〃	木下 政司	公民館指導員

5 公民館学習講座一覧

令和5年5月31日現在

自主講座（49講座）

山鹿市民交流センター	
講座名	実施時間帯・回数
習字講座	昼・月2回
ペン習字講座	昼・月2回
健康ヨガA講座	朝・月2回
健康ヨガB講座	朝・月2回
健康ヨガC講座	昼・月2回
絵本の読み聞かせ講座	夜・月1回
革工芸講座	昼・月2回
うたごえ講座	朝・月1回
ヨガを使った姿勢体操講座	朝・月2回
体力アップ柔軟講座	朝・月2回
小計	10講座

山鹿隣保館	
講座名	実施時間帯・回数
太極拳講座（B）講座 （24式太極拳・28式扇・32式剣）	昼・月2回
太極拳講座（八幡）講座 （入門・24式太極拳・28式扇・32式剣）	朝・月2回
小計	2講座

八幡地区公民館	
講座名	実施時間帯・回数
アロマヨガ講座	昼・月2回
ハーモニカ愛好会講座	昼・月2回
小計	2講座

ひまわり館	
講座名	実施時間帯・回数
大正琴講座	朝・月2回
きもの着付け講座（1班）	朝・月2回
きもの着付け講座（2班）	朝・月2回
太極拳（ひまわり）講座	昼・月2回
小計	4講座

グリーンパルス	
講座名	実施時間帯・回数
ストレッチ&トレーニング講座	朝・月2回
初心者でも出来る陣矢弓道講座	昼・月2回
太極拳（菊鹿）講座	夜・月2回
小計	3講座

鹿本地区公民館	
講座名	実施時間帯・回数
美文字・書道講座	朝・月2回
ペン字講座	朝・月2回
フラワーアレンジメント初級講座	昼・月1回
フラワーアレンジメント中級講座	昼・月1回
水墨画講座	朝・月2回
初心者にもできる油絵講座	昼・月2回
絵手紙講座	昼・月2回
新人俳句育成講座	昼・月1回
フラワーデザイン講座	夜・月2回
生け花講座（小原流）	昼・月2回
粘土クラフト講座	昼・月2回
小計	11講座

鹿本ふれあいセンター	
講座名	実施時間帯・回数
初心者でも楽しく無理なく出来る「チェアエクササイズ」講座	朝・月2回
太極拳講座（鹿本）	昼・月2回
社交ダンス（中級）講座	夜・月2回
やさしいヨガセラピー講座	朝・月2回
鹿本陣屋弓道講座	昼・月2回
小計	5講座

鹿北地区公民館	
講座名	実施時間帯・回数
生け花講座	昼・月2回
小計	1講座

広見研修センター	
講座名	実施時間帯・回数
ビューティフル親子フラダンス	夜・月2回
ビューティフルフラダンス講座	昼・月2回
楽しいレクダンス講座	昼・月2回
小計	3講座

鹿央多目的研修センター他	
講座名	実施時間帯・回数
太極拳講座（鹿央）	昼・月2回
太極柔力球講座	昼・月2回
健康ヨガ講座	朝・月2回
スポレク広場講座	朝・月2回
小計	4講座

鹿央地区公民館	
講座名	実施時間帯・回数
押し花&ガラスアート講座	昼・月2回
水墨画講座	昼・月2回
アロマ講座	昼・月1回
水彩画講座	朝・月2回
小計	4講座

生涯学習講座一覧（6講座）

市民交流センター	
講座名	実施時間帯・回数
聞いてとくするコース	朝・月1回：計7回

杉本農園他	
講座名	実施時間帯・回数
園芸コース	朝：計5回

市民交流センター他	
講座名	実施時間帯・回数
歴史探訪コース	朝・月1回：計7回

市民交流センター他	
講座名	実施時間帯・回数
わいわい国際コミュニケーションコース	朝：計4回

鹿央市民センター他	
講座名	実施時間帯・回数
健康づくりコース	朝：月1回：計7回

市民交流センター	
講座名	実施時間帯・回数
初心者向けスマートフォン の使い方コース	朝：月1回：計7回

6 図書館・図書室一覧

施設名	所在地	電話番号	休館日
山鹿市立こもれび図書館	山鹿市山鹿987-3 山鹿市民交流センター内	43-1082	毎週水曜日 年末年始 特別整理期間
山鹿市立ひだまり図書館	山鹿市鹿本町来民686-1	46-1310	毎週月曜日 年末年始 特別整理期間
山鹿市鹿北図書室	山鹿市鹿北町四丁1612	鹿北市民センター 32-3111	年末年始
山鹿市菊鹿図書室	山鹿市菊鹿町下内田713	菊鹿市民センター 48-3111	
山鹿市鹿央図書室	山鹿市鹿央町合里158-1	鹿央市民センター 36-3111	

7 公民館施設一覧

公民館名	住 所	電話番号	構 造	面 積	開 館 時 間	休 館 日
山鹿市 山鹿地区公民館	山鹿市 山鹿987-3	43-1701	耐震構造、 鉄骨鉄筋コン クリート造・ 一部鉄骨造	65.18㎡ (山鹿市民 交流セン ター内)	午前9時から午後5時 まで。ただし、社会教育 法第22条に規定する事 業を行うとき、または公 民館施設等の利用等につ いて教育委員会の承認を 受けたときは午後10時 まで開館時間を延長する ことができる。	12月29日から翌年1月3 日まで
山鹿市 米田地区公民館	山鹿市 南島1212	43-1124	鉄骨平屋建	370.43㎡		
山鹿市 川辺地区公民館	山鹿市 保多田1551	43-1108	木造平屋建	408.89㎡ (川辺地域 コミュニ ティセン ター内)		
山鹿市 平小城地区公民 館	山鹿市 平山5380	43-1125	鉄骨平屋建	350.70㎡		
山鹿市 三岳地区公民館	山鹿市 津留19-5	44-0409	〃	347.58㎡		
山鹿市 八幡地区公民館	山鹿市 熊入町286	44-5834	〃	386.36㎡		
山鹿市 三玉地区公民館	山鹿市 久原3007	43-1109	〃	360.42㎡		
山鹿市 大道地区公民館	山鹿市 方保田155-3	46-4425	〃	349.44㎡		
山鹿市 鹿北地区公民館	山鹿市 鹿北町四丁1612	32-2059	鉄筋2階建	766.49㎡		
山鹿市 菊鹿地区公民館	山鹿市 菊鹿町下内田175	48-3111	〃	1,837.00㎡		
山鹿市 鹿本地区公民館	山鹿市 鹿本町来民686-1	46-5075	〃	1,422.51㎡		
山鹿市 鹿央地区公民館	山鹿市 鹿央町合里158-1	36-3111	〃	437.40㎡		
山鹿市民 交流センター	山鹿市 山鹿987-3	43-1081	耐震構造、 鉄骨鉄筋コン クリート造・ 一部鉄骨造	2,893.72㎡		

8 文化施設一覧

施設名	所在地	電話番号	休館日
山鹿市立博物館	山鹿市鍋田2085	43-1145	毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は開館し、翌日休館)、祝日の翌日、年末年始
清浦記念館	山鹿市鹿本町来民999-1	46-5127	
八千代座	山鹿市山鹿1499	44-4004	毎月第2水曜日、12月29日から翌年1月1日
山鹿市出土文化財管理センター	山鹿市方保田128	46-5512	土曜日・日曜日・祝日・年末年始
康平寺(霜野文化財収蔵庫)	山鹿市鹿央町霜野1870-2	36-4030	平日(紅葉時期は除く)、年末年始

9 社会体育施設

施設名	所在地	電話番号	概要
山鹿市カルチャースポーツセンター	山鹿市熊入町416番地	山鹿市総合体育館 ☎43-0090	第一グラウンド(400m×8コース、天然芝) 第二グラウンド(サッカー1面) 第三グラウンド(野球(ナイター)、ソフトボール) テニスコート(8面うちナイター4面) 山鹿市民球場(両翼98m、スタンド内野6,000人) 山鹿市総合体育館(第一アリーナ:バレーボール3面、 第二アリーナ:バレーボール2面)
山鹿市民スポーツセンター	山鹿市石416番地	山鹿市民スポーツセンター ☎43-1151	体育館(ハンドボール1面、バレーボール2面) 弓道場(6人立)
山鹿市鹿北体育センター	山鹿市鹿北町四丁1475番地	鹿北市民センター ☎32-3111	ビーチボールバレー6面 バスケットボール1面
山鹿市城北体育館	山鹿市菊鹿町松尾57番地	菊鹿市民センター ☎48-3111	バレーボール1面 ビーチボールバレー3面
山鹿市鹿本体育館	山鹿市鹿本町来民722番地	山鹿市鹿本体育館 ☎46-5457	アリーナ(ハンドボール1面、バスケットボール2面 バレーボール3面、ビーチボールバレー6面) 会議室、小会議室、卓球場
山鹿市あんずの丘多目的体育館	山鹿市菊鹿町下永野650番地	菊鹿市民センター ☎48-3111	バレーボール2面、ビーチボールバレー6面 剣道4面
山鹿市菊鹿多目的研修集会施設	山鹿市菊鹿町下内田165番地	菊鹿市民センター ☎48-3111	バレーボール2面 ビーチボールバレー6面
山鹿市鹿北グラウンド	山鹿市鹿北町四丁1475番地	鹿北市民センター ☎32-3111	ソフトボール2面 野球1面
山鹿市城北運動場	山鹿市菊鹿町松尾57番地	菊鹿市民センター ☎48-3111	グラウンドゴルフ
山鹿市菊鹿運動広場	山鹿市菊鹿町下内田165番地	菊鹿市民センター ☎48-3111	野球2面
山鹿市菊鹿テニスコート	山鹿市菊鹿町下内田165番地	菊鹿市民センター ☎48-3111	テニスコート2面
山鹿市深瀬健康増進施設	山鹿市菊鹿町上内田1684～1687番地	菊鹿市民センター ☎48-3111	ビーチボールバレー1面
山鹿市内田構造改善センター	山鹿市菊鹿町上内田618番地	菊鹿市民センター ☎48-3111	バレーボール1面　ビーチボールバレー3面
山鹿市鹿本グラウンド	山鹿市鹿本町来民155番地2	山鹿市鹿本体育館 ☎46-5457	野球1面、ソフトボール2面、サッカー1面 本部棟、屋外トイレ
山鹿市鹿央体育館	山鹿市鹿央町広230番地	山鹿市鹿央体育館 ☎36-2184	ハンドボール1面　バドミントン6面　バスケット2面

山鹿市鹿央運動公園（テニスコートを含む）	山鹿市鹿央町合里62番地	山鹿市鹿央体育館 ☎36-2184	グラウンド（野球1面、ソフトボール2面、サッカー1面） テニスコート2面
山鹿市山内体育館	山鹿市鹿央町梅木谷245	山鹿市鹿央体育館 ☎36-2184	ハンドボール1面 ミニバスケット2面 バドミントン6面
山鹿市民プール	山鹿市山鹿446番地	ビル環境熊本株式会社 ☎44-0757	50m×9コース、幼児プール
山鹿市鹿北柔剣道場	山鹿市鹿北町四丁1475番地	鹿北市民センター ☎32-3111	柔道1面 剣道1面
山鹿市鹿北弓道場	山鹿市鹿北町四丁1444番地	鹿北市民センター ☎32-3111	6人立
山鹿市岳間運動場	山鹿市鹿北町多久1261番地	鹿北市民センター ☎32-3111	屋内 ミニバスケットボール 2面 バレーボール 1面 バドミントン 3面 屋外 ソフトボール1面 サッカー1面（練習）
山鹿市岩野運動場	山鹿市鹿北町岩野500番地	鹿北市民センター ☎32-3111	屋内 ミニバスケットボール 2面 バレーボール 2面 バドミントン 3面 屋外 ソフトボール1面 サッカー1面（小学生の大会程度）

〈学校開放施設〉

<p>【山鹿地区】 山鹿小学校内、八幡小学校内、平小城小学校内、三岳小学校内、三玉小学校内、大道小学校内、山鹿中学校内</p> <p>【鹿央地区】 米野岳中学校内、めのだけ小学校内</p> <p>【鹿北地区】 鹿北中学校内</p> <p>【鹿本地区】 鹿本中学校内、鹿本小学校内</p> <p>【菊鹿地区】 菊鹿中学校内、菊鹿小学校内</p>

※ 上記の施設について、小学校・各市民センターの再編の為、使用できない場合があります。

10 山鹿市スポーツ少年団

【令和5年3月末現在】

【軟式野球】

団体名	練習日	練習時間	対象者	主な練習場所
山鹿少年野球	水・木・土・日	8:30～13:00(土・日) 19:00～1:00(水・木)	男・女 小学1年～小学6年	鹿本グラウンド
鹿北少年野球クラブ	水・金・土	19:00～21:00(水・金) 13:30～16:30(土)	男・女 小学1年～小学6年	鹿北グラウンド
菊鹿少年野球	水・木・土・日	19:00～21:30(水・木) 9:00～16:00(土・日)	男・女 小学1年～小学6年	菊鹿運動広場 菊鹿小学校グラウンド
鹿央フェニックス	火・木・土	19:00～21:00(火・木) 9:00～12:00(土)	男・女 小学1年～小学6年	鹿央運動公園
鹿本少年野球クラブ	火・木・土・日	19:00～21:00(火・木) 9:00～13:00(土・日)	男・女 小学1年～小学6年	来民小学校グラウンド 鹿本グラウンド
山鹿レッズ	火・金・土・日	19:00～21:00(火・金) 9:00～17:00(土) 9:00～12:00、17:00～20:00(日)	男・女 小学1年～小学6年	山鹿小学校グラウンド

【サッカー】

団体名	練習日	練習時間	募集対象	主な練習場所
FCDミンゴ鹿央	①水(未就学児・年中) ②水・金(小学1～3年生) ③月・水・金(小学4～6年生)	①19:30～20:30(水) ②19:30～21:00(水) 19:30～21:00(金) ③19:30～21:00	男・女 未就学児(年中) ～小学6年	鹿央運動公園
鹿本スポーツクラブ (サッカー・バスケットボール)	火・木	16:30～18:30	男・女 小学4年～小学6年	鹿本小学校校体育館 鹿本小学校グラウンド

【バレーボール】

団体名	練習日	練習時間	募集対象	主な練習場所
菊鹿クラブ	火・木・土	19:30～21:30(火・木) 17:00～20:00(土)	男子 小学1年～小学6年	菊鹿多目的研修集会 施設 城北体育館
菊鹿女子VBC	火・木	19:30～21:30	女子 小学1年～小学6年	菊鹿多目的研修集会 施設
山鹿ジュニア バレーボールクラブ	水・金・土	19:30～21:30	女子 小学4年～小学6年 (小学3年以下は要相談)	大道小学校校体育館

【ハンドボール】

団体名	練習日	練習時間	募集対象	主な練習場所
鹿北SC (ハンドボール・剣道)	火・木	18:00～19:30	男・女 小学1年～小学6年	鹿北体育センター

【バスケットボール】

団体名	練習日	練習時間	募集対象	主な練習場所
山鹿Jr.バスケットボールクラブ	火・木・土	18:00～20:00(火・金) 9:00～12:00(土)	女子 小学3年～小学6年	山鹿小学校体育館
三玉クラブ	火・木・土	17:00～19:00(火・木) 9:00～12:00(土)	女子 小学3年～小学6年	三玉小学校体育館
めのだけクラブ	火・木・金 土又は日	17:00～19:00(火・木・金) 9:00～12:00(土又は日)	女子 小学4年～小学6年	めのだけ小学校体育館
鹿本スポーツクラブ (サッカー・バスケットボール)	火・木	16:30～18:30	男・女 小学4年～小学6年	鹿本小学校体育館 鹿本小学校グラウンド

【空手道】

団体名	練習日	練習時間	募集対象	主な練習場所
二法館空手道	月・水・金	19:00～20:30	男・女 小学1年～中学3年 (高校生～社会人も可)	山鹿市総合体育館 (月) 二法館空手道場(水、金)
菊鹿町空手道	月・水・金	18:30～20:00	男・女 小学1年～中学3年	城北体育館
正道館空手道 少年部	月・水	19:30～21:00	男・女 小学1年～中学3年	鹿央体育館
鹿本空手道	月・水・木	19:30～21:00	男・女 未就学児(年中)～ 中学3年(高校生も可)	来民小学校体育館 (月、水) 鹿本中学校武道館 (木)

【剣道】

団体名	練習日	練習時間	募集対象	主な練習場所
不動剣友会	月・水・金	19:00～20:30	男・女 小学1年～小学6年	山鹿中学校武道館
鹿北SC (ハンドボール・剣道)	水・金	19:30～21:30	男・女 小学1年～中学3年	鹿北柔剣道場
稲田少年剣道クラブ	月・水・土	18:00～19:30(月・水) 17:30～19:30(土)	男・女 小学1年～小学6年	鹿本小学校体育館

【柔道】

団体名	練習日	練習時間	募集対象	主な練習場所
柔真館藤本道場	月・火・水・木・金	19:00～21:30	男・女 未就学児～小学6年	山鹿小学校武道館
鹿本武道館	月・水・金	19:00～21:00	男・女 未就学児(年長)～ 小学6年	鹿本中学校武道館

【陸上】

団体名	練習日	練習時間	募集対象	主な練習場所
菊鹿陸上クラブ	火・木	16:30～18:00	男・女 小学4年～小学6年	菊鹿小学校グラウンド

11 山鹿市指定文化財一覧

No.	種別	名称	所在地	所有者・団体	指定年月日
◎国指定・登録文化財					
1	重要文化財 (建造物)	八千代座	山鹿	山鹿市	昭和63年12月19日
2	重要文化財 (考古)	方保田東原遺跡出土品	山鹿	山鹿市	平成29年9月15日
3	史跡	チブサン古墳・ オブサン古墳	城	国ほか	大正11年10月12日 平成11年1月28日
4	史跡	鍋田横穴	鍋田	山鹿市・個人	大正11年10月12日
5	史跡	弁慶ヶ穴古墳	熊入	熊入区	昭和31年12月28日
6	史跡	方保田東原遺跡	方保田	山鹿市ほか	昭和60年2月19日 平成18年7月28日
7	史跡	岩原古墳群	鹿央町岩原	国 熊本県 山鹿市	昭和33年1月29日 昭和49年2月18日 昭和59年10月8日 平成11年1月28日
8	史跡	鞠智城跡	菊鹿町米原	国ほか	平成16年2月27日
9	史跡	隈部氏館跡	菊鹿町上永野	上永野上組・下組	平成21年7月23日
10	特別 天然記念物 植物	相良のアイラトビカズラ	菊鹿町相良	山鹿市ほか	昭和15年8月30日 昭和25年3月29日 昭和51年3月31日
11	天然記念物	菊池川チヌジノリ発生地	方保田ほか	国	昭和34年10月10日
12	登録有形 文化財	山鹿灯籠民芸館	山鹿	山鹿市	平成14年6月25日
13	登録有形 文化財	吉岡家住宅 主屋・江戸蔵・明治蔵・ 阿弥陀堂・薬医門・塀	鹿本町来民	個人	平成28年11月29日
14	登録有形 文化財	大森家住宅 主屋・蔵・観音堂・ 北塀・西塀	山鹿	個人	平成30年3月27日
◎熊本県指定文化財					
1	建造物	湯町橋	杉(日輪寺)	山鹿市	昭和55年7月4日
2	建造物	川西の宝篋印塔	菊鹿町下内田	国	平成9年10月20日
3	建造物	笠忠平の宝塔	菊鹿町相良	個人	平成9年10月20日
4	彫刻	木造地藏菩薩立像	鹿央町霜野	霜野区	平成2年1月19日
5	彫刻	木造千手観音立像 及び二十八部衆立像	鹿央町霜野	霜野区	平成2年1月19日
6	工芸	白山宮の鰐口	鍋田(博物館)	山鹿市	平成9年3月14日
7	書跡	「古事記伝」写本	鍋田(博物館)	個人	平成5年3月17日
8	考古資料	凡導寺の経筒	鍋田(博物館)	蒲生区	昭和47年10月5日
9	考古資料	白塚石人	熊本市(県立美術館)	熊本県	昭和48年5月16日
10	考古資料	方保田東原遺跡出土品	鍋田(博物館)	鹿本高校	平成20年6月23日
11	史跡	長岩横穴群	小原・志々岐	個人	昭和34年12月8日
12	史跡	城横穴群	城	個人	昭和34年12月8日
13	史跡	馬塚古墳	城	山鹿市	昭和48年3月28日

14	史跡	桜の上横穴群	鹿央町岩原	個人	昭和48年8月27日
15	史跡	持松塚原古墳	鹿央町持松	個人	昭和48年8月27日
16	史跡	付城横穴群	城	山鹿市	昭和49年3月23日
17	史跡	津袋古墳群	鹿本町津袋ほか	国・山鹿市ほか	昭和51年8月24日
18	史跡	御霊塚古墳	鹿本町津袋	個人	昭和52年6月20日
19	史跡	岩原横穴群	志々岐	熊本県	昭和61年8月21日

◎山鹿市指定文化財

1	建造物	重盛の供養塔	鹿本町御宇田	御宇田区	昭和46年5月28日
2	建造物	霜野のだんとうさんと如法経塔群	鹿央町霜野	霜野区	昭和48年4月1日
3	建造物	霜野の六地藏	鹿央町霜野	霜野区	昭和48年4月1日
4	建造物	姫井の六地藏	鹿央町合里	姫井区	昭和48年4月1日
5	建造物	堂米野の六地藏	鹿央町合里	堂米野区	昭和48年4月1日
6	建造物	広の六地藏	鹿央町広	上広区	昭和48年4月1日
7	建造物	宮前の六地藏	鹿央町霜野	霜野区	昭和48年4月1日
8	建造物	藤井八幡宮如法経塔	藤井(藤井八幡宮)	藤井区	昭和48年6月10日
9	建造物	法華寺の石塔々身群	寺島(法華寺跡)	法華寺区	昭和48年6月10日
10	建造物	有福寺跡五輪塔	鹿本町高橋	高橋区	昭和49年10月29日
11	建造物	福原の角卒塔婆	鹿北町岩野	個人	昭和49年11月17日
12	建造物	東野のだんとさん塔石群	鹿北町四丁	個人	昭和49年11月17日
13	建造物	須屋の宝篋印塔	鹿北町椎持	個人	昭和49年11月17日
14	建造物	宮迫の板碑	鹿北町岩野	個人	昭和49年11月17日
15	建造物	七浦の五輪塔	鹿北町岩野	個人	昭和49年11月17日
16	建造物	慶春待ちの碑	鹿北町芋生	山鹿市	昭和49年11月17日
17	建造物	慶春の碑	鹿北町芋生	山鹿市	昭和49年11月17日
18	建造物	鏡観坊の宝篋印塔	鹿北町岩野	個人	昭和49年11月17日
19	建造物	下中の六地藏	鹿北町岩野	山鹿市	昭和49年11月17日
20	建造物	迫浦の宝篋印塔	鹿北町芋生	個人	昭和49年11月17日
21	建造物	法泉寺の地藏尊	鹿北町椎持	個人	昭和49年11月17日
22	建造物	田中橋	鹿北町多久	熊本県	昭和49年11月17日
23	建造物	高井川橋	鹿北町岩野	山鹿市	昭和49年11月17日
24	建造物	女田橋	鹿北町岩野	山鹿市	昭和49年11月17日
25	建造物	須屋の五輪塔	鹿北町椎持	個人	昭和49年11月17日

26	建造物	素覚尼五輪塔	杉(日輪寺)	日輪寺	昭和50年2月28日
27	建造物	石体観音三十三基	杉(日輪寺)	日輪寺	昭和50年2月28日
28	建造物	伝宇野親治五輪塔群	中(雲閑寺)	雲閑寺	昭和50年2月28日
29	建造物	方保田の板碑	鍋田(博物館)	専立寺	昭和50年2月28日
30	建造物	金剛乗寺石門	山鹿(金剛乗寺)	金剛乗寺	昭和50年2月28日
31	建造物	小坂の六地藏	小坂	小坂区	昭和50年2月28日
32	建造物	善吉の塔	鹿北町芋生	個人	昭和51年9月28日
33	建造物	多久太郎右衛門の墓	鹿北町多久	個人	昭和51年9月28日
34	建造物	泉福寺跡古碑古塔群	鹿本町庄	庄区	昭和57年5月1日
35	建造物	洞口橋	菊鹿町下内田	日渡区	昭和57年6月1日
36	建造物	高橋の一字一石逆修碑	鹿本町高橋	高橋区	昭和60年7月22日
37	建造物	八千代座付属施設	山鹿	市、管理組合	平成12年2月21日
38	建造物	湯山橋	平山	山鹿市	平成13年1月22日
39	建造物	島田の鳥居を担う天部形仏神	菊鹿町下内田	山鹿市	平成16年5月17日
40	建造物	内野の六地藏幢及び初期の龕部	菊鹿町上内田	山鹿市	平成16年5月17日
41	建造物	石工仁平墓碑	菊鹿町下内田	山鹿市	平成16年5月17日
42	建造物	弁天橋	鹿北町岩野	山鹿市	平成16年5月20日
43	建造物	勝負瀬橋	鹿北町岩野	国	平成16年5月20日
44	建造物	水天宮一号橋	鹿北町岩野	国	平成16年5月20日
45	建造物	水天宮二号橋	鹿北町岩野	国	平成16年5月20日
46	建造物	上麻生橋	鹿北町椎持	山鹿市	平成16年5月20日
47	建造物	丸山橋	鹿北町芋生	山鹿市	平成16年5月20日
48	建造物	板曲橋	鹿北町岩野	山鹿市	平成16年5月20日
49	建造物	平山橋の輪石	平山	山鹿市	平成28年7月1日
50	絵画	大宮神社三十六歌仙の絵馬	山鹿(大宮神社)	大宮神社	昭和57年3月1日
51	絵画	鍋田八幡宮三十六歌仙の絵	鍋田(博物館)	鍋田八幡宮	昭和63年8月13日
52	彫刻	霊仙寺跡釈迦如来坐像	久原(霊仙寺)	霊仙区	昭和48年6月10日
53	彫刻	上保多田観世音菩薩坐像	保多田(観音堂)	保多田区	昭和48年6月10日
54	彫刻	凡導寺跡善光寺式一光三尊立像	蒲生(凡導寺)	蒲生区	昭和48年6月10日
55	彫刻	千福寺跡千手観音立像	城	堂の原区	昭和48年6月10日
56	彫刻	坂東寺跡聖観音坐像	鹿本町来民	原部区	昭和49年10月19日
57	彫刻	下梶屋八竜宮の竜	鹿本町梶屋	下梶屋区	昭和49年10月29日

58	彫刻	泉福寺跡毘沙門天像及び聖歡喜天像	鹿本町庄	庄区	昭和57年5月1日
59	彫刻	相良寺千手観音像	菊鹿町相良	相良寺	昭和57年6月1日
60	彫刻	菊池武光陣中矢除守本尊不動明王	菊鹿町相良	相良寺	昭和57年6月1日
61	彫刻	清潭寺 十六羅漢	菊鹿町上永野	清潭寺	昭和57年6月1日
62	工芸	日輪寺梵鐘	杉(日輪寺)	日輪寺	昭和45年12月24日
63	工芸	緒方家工芸品	鹿本町高橋	個人	昭和55年7月1日
64	工芸	相良寺鰐口	菊鹿町相良	相良寺	昭和57年6月1日
65	工芸	光巖寺海獣葡萄鏡	菊鹿町上永野	光巖寺	昭和57年6月1日
66	工芸	光敬寺菊池千本槍	菊鹿町上永野	光敬寺	昭和57年6月1日
67	工芸	清潭寺隈部親永木像及び位牌	菊鹿町上永野	清潭寺	昭和58年8月2日
68	工芸	中川八幡宮鳥居の透かしを持つ懸鏡	鹿本町中川	中川八幡宮	昭和63年1月27日
69	古文書	大光寺文書	鹿本町来民	大光寺	昭和46年5月28日
70	古文書	御宇田氏家系図	鹿本町御宇田	個人	昭和46年5月28日
71	古文書	山鹿湯町絵図	鍋田(博物館)	個人	昭和48年6月10日
72	古文書	鹿郡旧語伝記	鍋田(博物館)	個人	昭和50年2月28日
73	古文書	前田学校教科書	鹿本町来民	個人	昭和49年10月29日
74	古文書	日輪寺制札	杉(日輪寺)	日輪寺	昭和48年6月10日
75	古文書	清潭寺隈部親永初登山教訓書	鍋田(博物館)	清潭寺	昭和57年6月1日
76	古文書	光巖寺隈部親永出陣の書	菊鹿町上永野	光巖寺	昭和57年6月1日
77	古文書	光巖寺隈部物語	菊鹿町上永野	光巖寺	昭和57年6月1日
78	古文書	原口家砵玉談	菊鹿町下内田	個人	昭和57年6月1日
79	古文書	緒方家文書	鹿本町高橋	個人	昭和57年7月1日
80	古文書	清潭寺隈部親永書状	菊鹿町上永野	清潭寺	昭和58年8月2日
81	古文書	西得寺文書	菊鹿町長	西得寺	平成4年10月16日
82	古文書	多田隈家文書	鹿央町岩原	個人	平成10年6月12日
83	考古資料	鹿本商工高校出土銅矛	鍋田(博物館)	鹿本商工	昭和46年5月28日
84	考古資料	方保田古墳石室	方保田(大道小学校)	山鹿市	昭和48年6月10日
85	考古資料	柿原出土尖頭器	鍋田(博物館)	鹿本高校	昭和49年11月17日
86	考古資料	椎持南出土尖頭器・両刃礫器	鍋田(博物館)	個人	平成3年4月1日
87	無形文化財	鹿北茶山唄	鹿北町岳間校区		平成1年4月1日
88	有形民俗文化財	大宮神社猿田彦石碑群	山鹿(大宮神社)	大宮神社	昭和48年6月10日
89	有形民俗文化財	日輪寺芭蕉碑	杉(日輪寺)	日輪寺	昭和50年2月28日

90	有形民俗文化財	来民団扇製作工具一式	鹿本町来民	山鹿市	昭和58年8月1日
91	無形民俗文化財	宗方万行	宗方		昭和45年12月24日
92	無形民俗文化財	小坂雨乞い踊り	小坂		昭和45年12月24日
93	無形民俗文化財	なれなれなすび踊り	南島		昭和45年12月24日
94	無形民俗文化財	山鹿灯笼	山鹿(大宮神社)		昭和45年12月24日
95	無形民俗文化財	犬子ひょうたん	山鹿(大宮神社)		昭和48年6月10日
96	無形民俗文化財	川北雨乞い踊り	鹿本町中川		昭和56年5月20日
97	史跡	白塚古墳	石	山鹿市	昭和45年12月24日
98	史跡	竜王山古墳	杉(日輪寺)	日輪寺	昭和45年12月24日
99	史跡	赤徳義士遺髪塔	杉(日輪寺)	日輪寺	昭和45年12月24日
100	史跡	中村廃寺心礎	中(熊野神社)	中区	昭和45年12月24日
101	史跡	御宇田氏墓所	鹿本町御宇田	御宇田区	昭和46年5月28日
102	史跡	駄の原釜石古墳	鹿央町合里	個人	昭和48年4月1日
103	史跡	康平寺	鹿央町霜野	個人	昭和48年4月1日
104	史跡	長福寺	鹿央町北谷	北谷区	昭和48年4月1日
105	史跡	下米野横穴群	鹿央町合里	個人	昭和48年4月1日
106	史跡	鬼塚古墳	鹿央町岩原	金剛乗寺	昭和48年4月1日
107	史跡	双塚古墳	鹿央町広	個人	昭和48年4月1日
108	史跡	下原古墳	鹿央町広	個人	昭和48年4月1日
109	史跡	元広の豊前街道里数木跡	鹿央町広	個人	昭和48年4月1日
110	史跡	島已分の墓	鹿央町合里	山鹿市	昭和48年4月1日
111	史跡	千田八島	鹿央町千田	千田八幡宮	昭和48年4月1日
112	史跡	西福寺摩崖仏	石	個人	昭和48年6月10日
113	史跡	中川双子塚	鹿本町中川	川北区	昭和49年10月29日
114	史跡	亀塚古墳	方保田	山鹿市	昭和50年2月28日
115	史跡	端山塚古墳	方保田	法人	昭和50年2月28日
116	史跡	円通寺口の岩地藏	城	個人	昭和50年2月28日
117	史跡	北山円心の塔	鹿北町芋生	個人	昭和51年9月28日
118	史跡	御宇田五山跡	鹿本町御宇田	御宇田区	昭和55年10月1日
119	史跡	小西行長供養塔	鹿本町中川	個人	昭和56年5月20日
120	史跡	下高橋の御高札場跡	鹿本町下高橋	下高橋区	昭和56年5月20日
121	史跡	堤古墳	鹿央町合里	山鹿市	昭和57年4月1日

122	史跡	芹ヶ迫古墳	鹿央町広	山鹿市	昭和57年4月1日
123	史跡	浦大間古墳群	鹿央町千田	山鹿市	昭和57年4月1日
124	史跡	庄林隼人自休居士茶毘塚	菊鹿町上内田	光台寺	昭和57年6月1日
125	史跡	清潭寺の隈部家墓地	菊鹿町上永野	清潭寺	昭和57年6月1日
126	史跡	湯の口溜池 附遠山神社	蒲生	蒲生区	昭和59年4月26日
127	史跡	城村城跡	城	山鹿市ほか	昭和62年8月28日
128	史跡	平山城跡	平山	個人	昭和62年8月28日
129	史跡	西付城跡	城	山鹿市ほか	昭和62年8月28日
130	史跡	黄金塚古墳	菊鹿町松尾	山鹿市	平成1年11月30日
131	史跡	芋生摂津守四代目の墓	鹿北町芋生	個人	平成3年4月1日
132	史跡	妙見遺跡	鹿本町御宇田	個人	平成5年2月17日
133	史跡	中尾古墳	鹿央町広	個人	平成10年6月12日
134	史跡	久野古墳	鹿央町千田	久野区	平成10年6月12日
135	史跡	早馬塚古墳	鹿央町千田	個人	平成10年6月12日
136	史跡	霜野城跡	鹿央町霜野	個人	平成10年6月12日
137	史跡	建立寺跡	鹿央町合里	山鹿市	平成10年6月12日
138	名勝	不動岩	蒲生	蒲生区	昭和50年2月28日
139	天然記念物	来民の大イチョウ	鹿本町来民	山鹿市	昭和46年5月28日
140	天然記念物	日吉宮のクスノキ	鹿央町霜野	霜野区	昭和48年4月1日
141	天然記念物	日輪寺のラカンマキ	杉(日輪寺)	日輪寺	昭和57年3月1日
142	天然記念物	湯の端のエノキ	山鹿(さくら湯そば)	山鹿市	昭和57年3月1日
143	天然記念物	南島菅原神社のクスノキ	南島(南島菅原神社)	南島区	昭和57年3月1日
144	天然記念物	松尾神社の樹木群	菊鹿町木野	松尾神社	昭和58年8月2日
145	天然記念物	田淵のイチイガシ	鹿北町岩野	国	平成元年4月1日
146	天然記念物	田中のクロガネモチ	鹿北町多久	墓地組合	平成元年4月1日
147	天然記念物	本多久のムク	鹿北町多久	山鹿市	平成元年4月1日
148	天然記念物	宮地岳のスギ	鹿北町岩野	弁天区	平成元年4月1日
149	天然記念物	荒平天満宮の樹木群	鹿北町多久	個人	平成元年4月1日
150	天然記念物	枝川内のフジ	鹿北町芋生	枝川内区	平成元年4月1日
151	天然記念物	茂田井神社の樹木群	鹿北町多久	茂田井区	平成元年4月1日
152	天然記念物	市木天満宮の樹木群	鹿北町椎持	市木区	平成元年4月1日
153	天然記念物	中津川のモミジ	鹿北町岩野	国	平成元年4月1日

154	天然記念物	岩野神社の樹木群	鹿北町岩野	個人	平成元年4月1日
155	天然記念物	久老のタブノキ	鹿北町岩野	国	平成元年4月1日
156	天然記念物	川原谷の山神のウラジロカシ	鹿北町芋生	川原谷区	平成元年4月1日
157	天然記念物	善行寺のマキ	鹿央町広	元広区	平成10年6月12日
158	天然記念物	東野のオオバヤナギ	鹿北町四丁	山鹿市	平成15年5月1日
159	天然記念物	千田聖母八幡宮のギンモクセイ	鹿央町千田	千田八幡宮	平成28年7月1日

2023 山鹿市教育要覧

発行／山鹿市教育委員会（令和5年8月発行）

〒861-0592

熊本県山鹿市山鹿 987-3

TEL:0968-43-1396 FAX:0968-43-1218

<https://www.city.yamaga.kumamoto.jp>

E-mail:ksoh@city.yamaga.kumamoto.jp